

あいさつ

平成15年度の千葉県立美術館における活動の実績を年報としてまとめました。

- 1 本館は昭和49年の開館以来、地域美術館及び近代美術館として活動を通じ、県民のさまざまな美術に対する要望にこたえる「草野啓
- 2 まいりました。」
- 3 平成15年度は企画展として、「こどものための展覧会」、「千葉県米沢
- 4 「造形・デザイン教育の展開-千葉大学」
- 5 展覧会と、県内3ヶ所を会場に「第27回千葉県美術展覧会」を開催し、本館が収蔵する作品の展示につ
- 6 に、種々のテーマに基づいた収蔵作品による「
- 7 このほか、美術についての理解を深め、作
- 8 展覧会に関連した美術講演会を開催し、さ
- 9 喜びや美術館活動に対する理解を深めてもら
- 10 、「一日学芸員体験学習」、「学校巡回展」を開
- 11 術の各分野にわたる実技講座を実施し、ますます高
- 12 美術創作への意欲にこたえてまいりました。
- 13 作品収集にあたっては、収集基本方針に基づき、作家や展覧会
- 14 を通じながら、コレクション
- 15 展として、関係諸機関や各団体をはじめ、県民の皆様方
- 16 お願いいたします。
- 17 本館用味室示
- 18 館 蔵
- 19 平成15年4月 内家田
- 20 千葉県立美術館長
- 21 米田 耕 司

平成
15

CHIBA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

千葉県立美術館 年報 NO. 30

April 2003-March 2004

ANNUAL BULLETIN OF

CHIBA PREFECTURAL

MUSEUM OF ART

目 次

ごあいさつ	1
沿 革	2
平成15年度主要記事	4
展示事業	5
収蔵品による企画展	6
企画展	19
普及事業	26
美術講演会・コンサート他	27
実技講座・ワークショップ他	28
美術めぐりの旅・活動協力他	29
調査・収集事業	32
収蔵資料	33
管理運営	35
機 構	36
平成15年度職員・協議会委員	37
利用状況	38
展示室利用団体	39
施 設	41
利用案内	46

あいさつ

平成15年度の千葉県立美術館における活動の実績を年報としてまとめました。

本館は昭和49年の開館以来、地域美術館及び近代美術館としての活動を通し、県民のさまざまな美術に対する要望にこたえるよう努めてまいりました。

15年度は企画展として、「こどものための展覧会」、「触れる美術展」、「造形・デザイン教育の展開-千葉大学ひとづくり・ものづくり130年」と、県内2ヶ所を会場に「第27回千葉県移動美術館」を開催しました。

本館が収蔵する作品の展示については、「房総と近代美術」を中心に、種々のテーマに基づいた収蔵作品による企画展を開催しました。

このほか、美術についての理解を深め、作品鑑賞の一助とするため、展覧会に関連した美術講演会を開催し、さらに、こどもたちに創作の喜びや美術館活動に対する理解を深めてもらうため、「ワークショップ」、「一日学芸員体験学習」、「学校巡回展」を開催しました。また、美術の各分野にわたる実技講座を実施し、ますます高まっている県民の美術創作への意欲にこたえてまいりました。

作品収集にあたっては、収集基本方針に基づき、作家や所蔵家の協力を得ながら、コレクションの体系化とその充実化を図りました。今後とも、関係諸機関や各団体をはじめ、県民の皆様方の指導と支援をお願いいたします。

平成16年9月

千葉県立美術館長

米田耕司

■ 沿 革

- | | | | |
|-------------|--|-------------|--|
| 1969年12月9日 | 第1回千葉県立美術館建設懇談会を開催（委員15名） | 1976年6月7日 | 寄付によって、正面玄関植栽 |
| 1970年1月19日 | 県立美術館建設の請願書が2月県議会で採決 | 1977年3月12日 | 彫刻の野外展示開始 |
| 1970年7月24日 | 建設地として千葉公園に内定 | 1977年4月10日 | 展示棟の一室に美術普及室を開設 |
| 1970年11月12日 | 第1回美術館設置準備専門委員会を開催（委員10名） | 1978年1月18日 | 外構工事として、駐車場拡張（97台） |
| 1971年3月31日 | 千葉公園内の美術館基本構想成立 | 1978年2月21日 | 美術普及棟の準備会発足 |
| 1971年6月24日 | 体育館移転問題等で千葉公園内建設が不可能となる代案として千葉市中央港埋立地を提示 | 1978年10月17日 | 美術普及棟建築予算を計上 |
| 1972年1月5日 | 建設地を千葉市中央港の埋立地に決定し、使用について開発庁長と教育長で覚書を交換 | 1978年11月18日 | 浅井忠像完成除幕式 |
| 1972年3月31日 | 基本設計完了（株式会社大高建築設計事務所） | 1978年11月30日 | 美術普及棟実施設計完了 |
| 1972年7月31日 | 展示棟第1期工事の実施設計完了 | 1979年1月8日 | 美術普及棟を県民アトリエ棟と改称 |
| 1972年9月21日 | 展示棟杭打工事着工 | 1979年3月5日 | 県民アトリエ棟建築工事請負契約議案可決 |
| 1972年10月13日 | 展示棟建築工事請負契約議案可決 | 1979年3月22日 | 県民アトリエ棟建築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店） |
| 1972年12月10日 | 展示棟建築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店） | 1980年2月29日 | 県民アトリエ棟竣工 |
| 1973年4月1日 | 文化課に美術館準備班を置き、開館事務開始 | 1980年3月16日 | 県民アトリエ棟完成記念講演会 |
| 1973年11月30日 | 管理棟（第2期工事）の実施設計完了 | 1980年4月1日 | 千葉県美術品取得基金条例施行 |
| 1974年3月31日 | 展示棟竣工 | 1980年9月9日 | 県民アトリエ棟情報資料室開設 |
| 1974年4月1日 | 千葉県立美術館発足（職員14名） | 1983年7月29日 | 美術普及コーナー開設 |
| 1974年10月23日 | 開館記念式典開催 | 1983年11月12日 | 開館10周年と県展開催35周年を記念した記念碑建立 |
| 1974年10月24日 | 開館記念展「千葉県美術展覧会」開催一般公開開始 | 1986年2月25日 | 展示棟、收藏庫、機械室増築工事設計予算化 |
| 1975年2月21日 | 管理棟杭打工事着工 | 1986年4月10日 | 入口門扉4ヶ所設置 |
| 1975年3月13日 | 管理棟建築工事請負契約議案可決 | 1986年4月23日 | 美術館西側沿道寄り生垣植栽 |
| 1975年3月16日 | 管理棟建築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店） | 1986年8月12日 | 講堂浸水防止工事完了 |
| 1976年2月20日 | 管理棟竣工 | 1987年3月25日 | 機械室増築基本設計及び展示棟、收藏庫、機械室増築工事実施設計完了 |
| 1976年3月2日 | 管理棟完成記念特別展「浅井忠とその師弟展」を開催 | 1987年10月15日 | 展示棟、收藏庫、機械室増築工事着工（監理・大高建築設計事務所、施工・株式会社竹中工務店） |
| | | 1988年5月20日 | 受水槽設備改修工事（地上式）着工 |
| | | 1988年8月31日 | 受水槽設備改修工事（地上式）完了 |
| | | 1988年8月31日 | 展示棟（第8展示室）、收藏庫（第3・4室）、機械室増築工事完了 |

1989年2月28日 増築展示棟周辺芝張工事完了
 1989年4月1日 普及課が新設され、3課で業務実施
 1989年4月20日 開館15周年記念特別展「房総と近代美術」を開催
 1989年9月11日 空調機改修工事実施設計完了
 1990年6月8日 空調機改修工事完了
 1990年9月29日 収蔵庫(第1・2室)冷凍機改修工事着工
 1990年11月7日 室内標識改修工事着工
 1991年1月31日 収蔵庫(第1・2室)冷凍機改修工事完了
 1991年2月20日 室内標識改修工事完了
 1991年12月6日 空調用ポンプ改修工事完了
 1992年4月1日 運営の一部が(財)千葉県社会教育施設管理財団へ委託
 1992年10月20日 温湿度記録装置改修工事完了
 1992年12月18日 食堂改修工事完了
 1994年7月23日 開館20周年記念特別展「房総の美術」を開催

1998年2月23日 ガス設備改修工事完了
 1998年12月24日 空調設備補修工事完了
 1999年6月5日 開館25周年記念特別展「ヒュー
 ストン美術館展」を開催
 2000年3月30日 屋根材剥落補修工事完了
 2000年3月30日 点字ブロック設置工事完了
 2000年7月31日 文部省委嘱事業「親しむ博物館
 づくり事業」受託
 2001年3月29日 屋根材剥落補修工事(第7展示
 室)完了
 2002年3月25日 屋根材剥落補修工事(第6展示
 室)完了
 2002年3月25日 非常灯用直流電源装置改修工事
 完了
 2002年3月25日 防犯カメラ改修工事完了
 2002年10月31日 空調設備改修工事基本設計完了
 2002年12月20日 直流電源装置蓄電池改修工事完
 了
 2003年3月25日 空調設備改修工事実施設計完了
 2003年7月10日 空調設備補修工事完了

■平成15年度主要記事

- 4月1日 収蔵作品による企画展「房総と近代美術」(1)-①(～5月18日)、「画家と外国」(～6月8日)
- 4月5日 収蔵作品による企画展「新収蔵作品展」(～5月11日)
- 5月10日 第1回むじゃキックサタデー
- 5月13日 陶芸講座(6月19日まで 日数6日)
- 5月17日 収蔵作品による企画展「浅井忠とその周辺」(1)-①(～7月6日)
- 5月20日 収蔵作品による企画展「房総と近代美術」(1)-②(～7月13日)
- 5月24日 第1回ワークショップ
- 6月14日 収蔵作品による企画展「晴れときどき曇り、ところにより嵐」(～8月24日)
- 6月15日 第2回ワークショップ
- 6月28日 第2回むじゃキックサタデー
- 7月8日 収蔵作品による企画展「浅井忠とその周辺」(1)-②(～8月24日)
- 7月19日 企画展「こどものための展覧会」(～8月24日)
- 7月27日 キッズサマーコンサート
- 7月31日 博物館実習(～8月5日)
- 8月26日 収蔵作品による企画展「浅井忠とその周辺」(1)-③(～10月5日)
- 8月30日 収蔵作品による企画展「樹」、「房総と近代美術」(1)-③(～10月5日)
- 9月21日 第3回ワークショップ
- 10月4日 第3回むじゃキックサタデー
- 10月19日 第4回ワークショップ
- 10月30日 版画講座(15日まで 日数7日)
- 11月7日 美術講演会
美術めぐりの旅
- 11月16日 第5回ワークショップ
- 11月18日 企画展「触れる美術展」(～11月30日)
- 11月22日 収蔵作品による企画展「浅井忠とその周辺」(2)-①(～2月1日)
企画展「造形・デザイン教育の展開」(～1月25日)
ミュージアムコンサート
- 12月16日 収蔵作品による企画展「彫刻-素材と表現」(～4月11日)
- 12月9日 企画展「第27回千葉県移動美術館」(～12月21日)
- 1月16日 美術館講座による「K・MKS(高校生が見て 感じた 作品)展」(～1月18日)
- 1月22日 金工講座(2月5日まで 日数7日)
- 1月31日 収蔵作品による企画展「人・姿・動」(～3月21日)
- 2月7日 収蔵作品による企画展「浅井忠とその周辺」(2)-②(～3月28日)
- 2月18日 篆刻講座(26日まで 日数4日)
- 2月21日 収蔵作品による企画展「房総と近代美術」(2)(～3月28日)
- 2月28日 第4回むじゃキックサタデー

□ 展 示 事 業 □

「房総と近代美術」(1) - ①

会 期 平成15年4月1日(火)
～平成15年5月18日(日)

会 場 第8展示室
展示点数 35点
入場者数 40,045人 * (1) - ①, ②の合計

5 関主税 晨 1984
6 小野具定 記憶の風景(夜) 1994

「房総ゆかりの書家」

1 金子聰松 視思明 1973
2 種谷扇舟 故郷之山河 1971頃
3 千代倉桜舟 星野立子句 1980

「房総ゆかりの洋画家」

1 浅井忠 漁婦 1897
2 都鳥英喜 海浜風景 1909
3 石井柏亭 聖フランチェスコ寺院 1923
4 岸田劉生 霽れたる冬之日 1917
5 椿貞雄 岩 1936
6 堀江正章 耕地整理図 1901～02頃
7 菅谷元三郎 母の像
8 柳敬助 婦人像
9 原勝郎 コーヒーひき 1949
10 小堀進 大穹 1974
11 櫻田精一 白い舟 1985

「描かれた房総」

1 ビゴー 稲毛村のわがアトリエ 1892～97頃
2 大久保作次郎 海水浴帰り 1917
3 林倭衛 太海
4 中西利雄 外房風景 1936
5 服部正一郎 海鹿島山 1957

「房総ゆかりの工芸家」

1 香取秀真 烏銅鳳凰香炉 1911
2 香取秀真 菊文釜
3 津田信夫 一點玲瓏 1934
4 津田信夫 鳳翔薫炉 1937
5 信田洋 黄銅花いらす 1961
6 信田洋 透壺 1968
7 宮之原謙 盛上磁葡萄唐草壺 1943
8 宮之原謙 彩地盛連葉文壺 1955頃
9 藤田喬平 飾宮朱雀 1978
10 藤田喬平 飾宮・しだれ櫻 1985

「房総ゆかりの日本画家」

1 鈴木鷺湖 蜀の栈道図
2 石井林響 漁樵 1913頃
3 富取風堂 葛西風景 1937
4 加倉井和夫 穀機 1967

房総と近代美術(1) - ②

会期	平成15年5月20日(火) ～平成15年7月13日(日)
会場	第8展示室
展示点数	38点
入場者数	40,045人* (1) - ①, ②の合計

〔房総ゆかりの洋画家〕

1 浅井忠	漁婦	1897
2 都鳥英喜	海浜風景	1909
3 石井柏亭	聖フランチェスコ寺院	1923
4 岸田劉生	霽れたる冬之日	1917
5 椿貞雄	岩	1936
6 堀江正章	耕地整理図	1901～02頃
7 菅谷元三郎	母の像	不詳
8 柳敬助	婦人像	不詳
9 原勝郎コーヒーひき		1949
10 小堀進	花と海	1974
11 櫻田精一	白い舟	1985

〔描かれた房総〕

1 ビゴー	稲毛村のわがアトリエ1892～97頃	
2 大久保作次郎	海水浴帰り	1917
3 林倭衛	太海	不詳
4 小山周次	銚子犬吠埼	1961
5 服部正一郎	海鹿島山	1957

〔房総ゆかりの工芸家〕

1 香取秀真	烏銅鳳凰香炉	1911
2 香取秀真	菊文釜	不詳
3 津田信夫	一點玲瓏	1934
4 津田信夫	鳳翔薫炉	1937
5 信田洋	黄銅花いらす	1961
6 信田洋	透壺	1968
7 宮之原謙	盛上磁葡萄唐草壺	1943
8 宮之原謙	彩地盛連葉文壺	1955頃
9 藤田喬平	飾筥朱雀	1978
10 藤田喬平	飾筥・しだれ櫻	1985

〔房総ゆかりの日本画家〕

1 石井林響	木華開耶姫	1906
2 富取風堂	斜陽(夏すがた其一)	1936

3 富取風堂	夜(夏すがた其二)	1936
4 関主税	澗声	1977
5 若木山	海女	1952

〔房総ゆかりの書家〕

1 浅見喜舟	崔子玉座右銘	1967
2 高澤南総	一道飛泉萬松裡	1976
3 鈴木方鶴	壺中日月長	1984

〔房総ゆかりの彫刻家〕

1 小倉惣次郎	伊藤博文像	1903～04頃
2 高村光太郎	裸婦座像	1916頃
3 高村光太郎	手	1918
4 藤野天光	希望	

房総と近代美術(1) - ③

会 期 平成 15 年 8 月 30 日(土)

～平成 15 年 10 月 5 日(日)

会 場 第 8 展示室

展示点数 38 点

入場者数 15,265 人

〔房総ゆかりの洋画家〕

- | | | |
|---------|------------|-----------|
| 1 浅井忠 | 漁婦 | 1897 |
| 2 都鳥英喜 | 巴里郊外サンクール | 1920 |
| 3 石井柏亭 | 冬の朝(行徳) | 1909 |
| 4 椿貞雄 | 牡丹 | 1920 |
| 5 堀江正章 | 耕地整理図 | 1901～02 頃 |
| 6 板倉鼎 | 金魚と雲 | 1928 |
| 7 大野隆徳 | 北京・北海の春(一) | 1938 |
| 8 原勝郎 | モンマルトル | 1935 |
| 9 小堀進 | 逆光 | 1974 |
| 10 笹岡了一 | 放蕩息子の帰宅 | 1960 |

〔描かれた房総〕

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1 ビゴー | 稲毛村のわがアトリエ | 1892～97 頃 |
| 2 大久保作次郎 | 海水浴帰り | 1917 |
| 3 林俊衛 | 太海 | |
| 4 富田通雄 | 外房鵜原 | 1964 |
| 5 服部正一郎 | 海鹿島山 | 1957 |

〔房総ゆかりの工芸家〕

- | | | |
|---------|-----------|------|
| 1 香取秀真 | 美々豆久香爐 | |
| 2 香取秀真 | 千本松文釜 | |
| 3 津田信夫 | 鋳銅水盤 | 1937 |
| 4 津田信夫 | 北辺夜猫子 | 1941 |
| 5 信田洋 | 透壺 | 1968 |
| 6 信田洋 | 銀壺(花ひらく) | 1969 |
| 7 宮之原謙 | 象嵌十字星結晶花挿 | 1932 |
| 8 宮之原謙 | 盛上磁連星壺 | 1933 |
| 9 藤田喬平 | 飾筥朱雀 | 1978 |
| 10 藤田喬平 | 飾筥・しだれ櫻 | 1985 |

〔房総ゆかりの日本画家〕

- | | | |
|--------|------|------|
| 1 鈴木鷺湖 | 農耕の図 | 1867 |
| 2 石井林響 | 梅花書屋 | |
| 3 石井林響 | 桃源 | |
| 4 東山魁夷 | 秋深 | 1975 |

- | | | |
|--------|----|------|
| 5 渡辺学 | 夜 | 1868 |
| 6 酒井亜人 | 晩秋 | 1952 |

〔房総ゆかりの書家〕

- | | | |
|--------|-------|------|
| 1 今関脩竹 | 山峡の水 | 1964 |
| 2 小暮青風 | 旅に病んで | 1985 |
| 3 中村象閑 | 星野立子句 | 1998 |

〔房総ゆかりの彫刻家〕

- | | | |
|---------|-------|-----------|
| 1 小倉惣次郎 | 伊藤博文像 | 1903～04 頃 |
| 2 高村光太郎 | 裸婦座像 | 1916 頃 |
| 3 高村光太郎 | 手 | 1918 |
| 4 藤野天光 | 希望 | |

房総と近代美術(2)

会 期 平成 16 年 2 月 21 日(土)
～平成 16 年 3 月 28 日(日)

会 場 第 8 展示室

展示点数 41 点

入場者数 10,833 人

〔房総ゆかりの洋画家〕

- | | | |
|---------|------------|-----------|
| 1 浅井忠 | 漁婦 | 1897 |
| 2 都鳥英喜 | 洛北の早春 | 1934 |
| 3 石井柏亭 | 冬の朝(行徳) | 1909 |
| 4 岸田劉生 | 霽れたる冬之日 | 1917 |
| 5 椿貞雄 | 自画像 | 1915 |
| 6 堀江正章 | 耕地整理図 | 1901～02 頃 |
| 7 板倉鼎 | 金魚と雲 | 1928 |
| 8 大野隆徳 | 北京・北海の春(一) | 1938 |
| 9 原勝郎 | モンマルトル | 1935 |
| 10 小堀進 | レマン湖畔 | 1962 |
| 11 石橋武治 | 湖畔 | 1964 |
| 12 安藤信哉 | 室内 | 1975 |

〔描かれた房総〕

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1 ビゴー | 稲毛村のわがアトリエ | 1892～97 頃 |
| 2 大久保作次郎 | 海水浴帰り | 1917 |
| 3 林倭衛 | 太海 | |
| 4 服部正一郎 | 海鹿島山 | 1957 |

〔房総ゆかりの工芸家〕

- | | | |
|---------|----------|------|
| 1 香取秀真 | 鳩香炉 | 1949 |
| 2 香取秀真 | 鳥図真形釜 | |
| 3 津田信夫 | 鋳銅水盤 | 1937 |
| 4 津田信夫 | 北辺夜猫子 | 1941 |
| 5 宮之原謙 | 象嵌磁サボテン壺 | 1970 |
| 6 宮之原謙 | 彩盛百合文壺 | 1974 |
| 7 藤田喬平 | 飾筥朱雀 | 1978 |
| 8 藤田喬平 | 飾筥・しだれ櫻 | 1985 |
| 9 秋山逸生 | 菱華文象嵌長手箱 | 1946 |
| 10 秋山逸生 | 木画箱 | 1969 |

〔房総ゆかりの日本画家〕

- | | | |
|--------|-----|------|
| 1 石井林響 | 桃源 | 1913 |
| 2 富取風堂 | 暮色 | 1962 |
| 3 若木山 | 池の春 | 1970 |

4 東山魁夷 春雪 1973

〔房総ゆかりの書家〕

- | | | |
|--------|----------------|------|
| 1 石井雙石 | 水廣魚游 | 1949 |
| 2 石井雙石 | 故人今人如流水 | 1954 |
| 3 小川瓦木 | 侃のイメージ | 1963 |
| 4 大野虚舟 | 子供の情景－記号探しのパズル | 1984 |

〔房総ゆかりの彫刻家〕

- | | | |
|---------|-------|-----------|
| 1 小倉惣次郎 | 伊藤博文像 | 1903～04 頃 |
| 2 高村光太郎 | 裸婦座像 | 1916 |
| 3 高村光太郎 | 手 | 1918 |
| 4 藤野天光 | 希望 | |

画家と外国

会 期 平成 15 年 4 月 1 日 (火)
平成 15 年～6 月 8 日 (日)
60 日間
会 場 第 2 展示室
展示点数 41 点
入場者数 24,465 人

[日本画]

- | | | | |
|---|------|--------|------|
| 1 | 古城江観 | ヴェニス所見 | 不詳 |
| 2 | 小宮山俊 | 沙羅の樹の下 | 1987 |
| 3 | 斉藤惇 | 五台山大白塔 | 1986 |
| 4 | 松尾敏男 | 歷程 | 1984 |

[洋 画]

- | | | | |
|----|-------|-----------------|--------|
| 1 | 荒谷直之介 | 白船入港 (マラガ) | 1962 |
| 2 | 安藤信哉 | パリの窓 | 1962 |
| 3 | 五十嵐光昭 | 涅槃の前で | 1983 |
| 4 | 石井光楓 | タコマ | 1925 |
| 5 | 板倉鼎 | 裸婦 | 1929 |
| 6 | 大野隆徳 | 北京・北海の春 (一) | 1938 |
| 7 | 小堀進 | セーヌ川 | 1973 |
| 8 | 榊原一広 | 南仏風景 | 1923 頃 |
| 9 | 笹岡了一 | 山西 | 1984 |
| 10 | 佐善明 | New York Letter | 1984 |
| 11 | 澤部清五郎 | ハドソン河の朝靄 | 1912 |
| 12 | 篠崎輝夫 | 敦煌 | 1986 |
| 13 | 霜鳥之彦 | 緑のスウェーター | 1923 |
| 14 | 白滝幾之助 | テムス河 | 1953 |
| 15 | 田坂乾 | ヴェネツィア | 1983 |
| 16 | 鶴田吾郎 | 憶ひ出の広安門 | 1939 頃 |
| 17 | 富田通雄 | パリ・モンマルトルの丘 | 1963 |
| 18 | 中西利雄 | トリエール・シュール・セーヌ | 1930 |
| 19 | 中西利雄 | 南仏風景 | 1930 |
| 20 | 中山爾郎 | 雲と水と北の国 | 1977 |
| 21 | 原勝郎 | モンマルトル | 1935 |
| 22 | 不破章 | ハンブルグ | 1963 |
| 23 | 不破章 | 台湾の農家 | 1978 |
| 24 | 前林章司 | クムジュンからのアマダブラム峰 | 1987 |
| 25 | 三橋兄弟治 | ハティバの城壁 | 1981 |
| 26 | 三宅克己 | ローマ | 1920 |
| 27 | 森桂一 | ランス大聖堂 | 1959 |
| 28 | 山本不二夫 | 赫い道 | 1971 |

- 29 ビゴー 稲毛の女漁師と子ども 1892～97
30 ワーグマン 七里ヶ浜風景

[版 画]

- | | | | |
|---|---------|-----------------|------|
| 1 | 池田満寿夫 | 版画集「トラベラーズ・ジョイ」 | 1973 |
| 2 | 池田良二 | Varanasi | 1980 |
| 3 | 浜口陽三 | パリの屋根 | 1956 |
| 4 | 浜口陽三 | ブラジルの太陽 | 1971 |
| 5 | 深沢幸雄 | 影 (メヒコ) A | 1974 |
| 6 | 深沢幸雄 | 白い光の塔 (グワテマラ) | 1977 |
| 7 | ヘレン・ハイド | 家路 | 1907 |

新収蔵作品展

会 期 平成 15 年 4 月 5 日(土)
～平成 15 年 5 月 11 日(日)

会 場 第 3 展示室

展示点数 59 点

入場者数 11,742 人

〔日本画〕

- | | | |
|--------|------|------|
| 1 川端龍子 | 松 | 1960 |
| 2 土屋礼一 | 道 | |
| 3 松尾敏男 | 晨光富貴 | 1991 |

〔洋画〕

- | | | |
|----------|--------------|------|
| 1 牛島憲之 | 潮 | |
| 2 熊谷文利 | 祈祷師群(会議口) | 1985 |
| 3 熊谷文利 | 佳人祈祷師(入境) | 1988 |
| 4 熊谷文利 | 佳人祈祷師(一人旅) | 1988 |
| 5 熊谷文利 | 佳人祈祷師(カード占い) | 1988 |
| 6 熊谷文利 | 証誠寺交響楽団 | 1989 |
| 7 熊谷文利 | 占師の旅(相偶) | 1996 |
| 8 五姓田義松 | 三味線をひく女 | |
| 9 鈴木信太郎 | 牡丹 | |
| 10 田坂ゆたか | 佃島にて | 1955 |
| 11 田坂ゆたか | 森ヶ崎附近 | 1963 |
| 12 田坂ゆたか | 木場 | 1965 |
| 13 田坂ゆたか | ロシアの人形 | 1966 |
| 14 田坂ゆたか | ヴァンスの春 | 1976 |
| 15 田坂ゆたか | 運河沿いの家 | 1986 |
| 16 萩原譲治 | 地平線に贈る言葉(愛) | 1997 |

〔工芸〕

- | | | |
|---------|--------|------|
| 1 岩田藤七 | 貝 | 1962 |
| 2 岩田藤七 | 盛器 | 1969 |
| 3 岩田藤七 | 花器 | 1971 |
| 4 岩田藤七 | 水指 | 1971 |
| 5 岩田藤七 | 水指 | 1973 |
| 6 岩田藤七 | 貝 | 1974 |
| 7 岩田藤七 | 花器 | 1974 |
| 8 岩田藤七 | 花器 | 1975 |
| 9 岩田藤七 | 花器 | 1975 |
| 10 岩田藤七 | 貝 | 1975 |
| 11 岩田藤七 | 瓶 | 1975 |
| 12 岩田藤七 | 水指ささやき | 1976 |

- | | | |
|----------|--------|------|
| 13 岩田藤七 | 水指 | 1976 |
| 14 岩田藤七 | 瓶 | 1977 |
| 15 岩田久利 | 花器 | 1976 |
| 16 岩田久利 | 花器 | 1982 |
| 17 岩田久利 | 鉢 | 1984 |
| 18 岩田久利 | 鉢 | 1986 |
| 19 岩田久利 | 花器 | 1986 |
| 20 岩田久利 | 水指 | 1986 |
| 21 岩田久利 | 花器影 | 1986 |
| 22 岩田久利 | 花器 | 1989 |
| 23 岩田久利 | 花器 | 1989 |
| 24 岩田久利 | 花器 | 1989 |
| 25 岩田久利 | 花器 | 1990 |
| 26 岩田久利 | 水指 | 1991 |
| 27 岩田久利 | 空色捻文花生 | 1993 |
| 28 岩田久利 | 水指 | 1993 |
| 29 高浜かの子 | 花ごま | |

〔書〕

- | | | |
|---------|----------|------|
| 1 奥田家山 | あかね集 | 1947 |
| 2 奥田家山 | 般若波羅密多 | 1949 |
| 3 奥田家山 | 写経 | 1951 |
| 4 奥田家山 | 木簡 | 1986 |
| 5 奥田家山 | 明治百二十年讃歌 | 1987 |
| 6 奥田家山 | 竹取物語 | 1988 |
| 7 奥田家山 | 行成 | 1989 |
| 8 奥田家山 | 葉 | 1989 |
| 9 奥田家山 | 奉祝皇太子 | 1993 |
| 10 奥田家山 | 岬 | 1995 |
| 11 奥田家山 | 天つ神 | |

浅井忠とその周辺 (1) - ①

会 期	平成 15 年 5 月 17 日(土) ～平成 15 年 7 月 6 日(日)
会 場	第 3 展示室
展示点数	36 点
入場者数	61, 158 人

1	浅井忠	草書千字文	1866
2	浅井忠	謝恵連雪譜	1866 頃
3	浅井忠	少女	1877
4	浅井忠	印旛沼	1878 頃
5	浅井忠	多摩	1886
6	浅井忠	房州白浜	1887
7	浅井忠	藁屋根	1887 頃
8	浅井忠	小丹波村	1893
9	浅井忠	平壤大同江煉光亭	1894
10	浅井忠	母の肖像	1899
11	浅井忠	パリ公園	1900
12	浅井忠	フォンテンブローの夕景	1901
13	浅井忠	農婦	1902
14	浅井忠	老母像	1906
15	浅井忠	帆船の図	1907
16	浅井忠	婦人像	1907
17	足立源一郎	あは田	1907
18	石井柏亭	老太々	1919
19	伊藤快彦	林檎	
20	梅原龍三郎	竹窓読書図	1937
21	小川千甕	港	
22	鹿子木孟郎	風景	
23	黒田重太郎	街風景	1907
24	田中善之助	高台寺	1906
25	塚本靖	グレー風景 (ロワン河畔の家)	1901
26	都鳥英喜	男の顔	1908
27	松岡寿	森と小川	1895
28	安井曾太郎	熱海附近	1929
29	和田英作	塚本靖肖像	1901
30	ドービニー	オワーズ川のほとり	1865
31	フォンタネージ	木立	1868 ～ 72 頃
32	フォンタネージ	池と樹木	1870 ～ 72 頃
33	フォンタネージ	風景 1	
34	ジャック	森の中	1871
35	ミレー	垣根に沿って草を食む羊	1860 頃
36	ルソー	バルビゾン農場	1850 ～ 55 頃

浅井忠とその周辺 (1) - ②

会 期	平成 15 年 7 月 8 日(火) ～平成 15 年 8 月 24 日(日)
会 場	第 3 展示室
展示点数	39 点
入場者数	37, 952 人

1	浅井忠	草書千字文	1866 頃
2	浅井忠	謝恵連雪譜	1866 頃
3	浅井忠	手	
4	浅井忠	本所風景	1878 頃
5	浅井忠	沢入駅	1884
6	浅井忠	藁屋根	1887 頃
7	浅井忠	白浜風景	1888
8	浅井忠	小丹波村	1893
9	浅井忠	金州城壁上	1894 ～ 95
10	浅井忠	母の肖像	1899
11	浅井忠	フォンテンブローの夕景	1901
12	浅井忠	絵皿	1901
13	浅井忠	農婦	1902
14	浅井忠	農家	1902
15	浅井忠	老母像	1906
16	浅井忠	婦人像	1907
17	石井柏亭	老太々	1919
18	石川欽一郎	赤城淡煙	
19	伊藤快彦	林檎	
20	梅原龍三郎	竹窓読書図	1937
21	鹿子木孟郎	風景	
22	河村蜻山	茶托	
23	清水六兵衛	農家風俗手塩皿	
24	国松桂溪	仏国トルドンヌ	1923 頃
25	田中志奈子	デッサン (裸婦)	1906
26	田中善之助	日傘	1907 頃
27	塚本靖	ロワン河畔	1901
28	都鳥英喜	男の顔	1908
29	松岡寿	森と小川	1895
30	安井曾太郎	デッサン (裸婦)	1907
31	安井曾太郎	熱海附近	1929
32	和田英作	塚本靖肖像	1901
33	コロ	ナポリ近郊の思い出	1860 ～ 65 頃
34	ドービニー	オワーズ川のほとり	1865
35	フォンタネージ	木立	1868 ～ 72 頃
36	フォンタネージ	池と樹木	1870 ～ 72 頃

- 37 フォンタネージ 風景1
 38 ミレー 垣根に沿って草を食む羊 1860 頃
 39 ルソー バルビゾン農の農場 1850 ~ 55 頃

浅井忠とその周辺 (1) - ③

会 期 平成 15 年 8 月 26 日 (火)

~平成 15 年 10 月 5 日 (日)

会 場 第 3 展示室

展示点数 40 点

入場者数 16, 164 人

- | | | | |
|----|---------|-------------|-------------|
| 1 | 浅井忠 | 草書千字文 | 1866 頃 |
| 2 | 浅井忠 | 謝恵連雪譜 | 1866 頃 |
| 3 | 浅井忠 | 女の顔 (模写) | 1876 ~ 78 |
| 4 | 浅井忠 | 鍛冶橋 | 1878 頃 |
| 5 | 浅井忠 | 曳舟通り | 1885 |
| 6 | 浅井忠 | 藁屋根 | 1887 頃 |
| 7 | 浅井忠 | 房州乙浜村 | 1888 |
| 8 | 浅井忠 | 小丹波村 | 1893 |
| 9 | 浅井忠 | 貔子窩第二軍司令部 | 1894 ~ 95 |
| 10 | 浅井忠 | 母の肖像 | 1899 |
| 11 | 浅井忠 | フォンテンブローの夕景 | 1901 |
| 12 | 浅井忠 | フォンテンブローの森 | 1901 |
| 13 | 浅井忠 | 絵皿 | 1901 |
| 14 | 浅井忠 | 農婦 | 1902 |
| 15 | 浅井忠 | 奈良郊外 | 1903 |
| 16 | 浅井忠 | 老母像 | 1906 |
| 17 | 浅井忠 | 婦人像 | 1907 |
| 18 | 石井柏亭 | 老太々 | 1919 |
| 19 | 石川欽一郎 | 赤城淡煙 | |
| 20 | 伊藤快彦 | 林檎 | |
| 21 | 梅原龍三郎 | 竹窓読書図 | 1937 |
| 22 | 加藤源之助 | 秋の山 (大和初瀬村) | 1908 |
| 23 | 鹿子木孟郎 | 風景 | |
| 24 | 河村靖山 | 茶托 | |
| 25 | 清水六兵衛 | 農家風俗手塩皿 | |
| 26 | 田中志奈子 | デッサン (神官) | 1905 |
| 27 | 塚本靖 | フォンテンブローの釣人 | 1901 |
| 28 | 都鳥英喜 | 男の顔 | 1908 |
| 29 | 西川純 | 保津峡 | 1923 頃 |
| 30 | 松岡寿 | 森と小川 | 1895 |
| 31 | 安井曾太郎 | デッサン (裸婦) | 1907 |
| 32 | 安井曾太郎 | 熱海附近 | 1929 |
| 33 | 和田英作 | 塚本靖肖像 | 1901 |
| 34 | コロー | ナポリ近郊の思い出 | 1860 ~ 65 頃 |
| 35 | ドービニー | オワーズ川のほとり | 1865 |
| 36 | フォンタネージ | 水汲み場風景 | 1863 |

- 37 フォンタネージ 木立 1868～72 頃
 38 フォンタネージ 池と樹木 1870～72 頃
 39 ミレー 垣根に沿って草を食む羊 1860 頃
 40 ルソー バルビゾン農場 1850～55 頃

浅井忠とその周辺 (2) - ①

会 期 平成 15 年 11 月 22 日 (土)
 ～平成 16 年 2 月 1 日 (日)

会 場 第 3 展示室
 展示点数 44 点
 入場者数 37,952 人

- | | | | |
|----|-------|----------------|---------|
| 1 | 浅井忠 | 草書千字文 | 1866 頃 |
| 2 | 浅井忠 | 謝恵連雪譜 | 1866 頃 |
| 3 | 浅井忠 | 石膏臨画 | |
| 4 | 浅井忠 | 玉川 | 1878 頃 |
| 5 | 浅井忠 | 曳舟通り | 1885 |
| 6 | 浅井忠 | 房州浪太村 | 1888 |
| 7 | 浅井忠 | 小丹波村 | 1893 |
| 8 | 浅井忠 | 金州城南門外 | 1894～95 |
| 9 | 浅井忠 | 漁婦 | 1897 |
| 10 | 浅井忠 | 母の肖像 | 1899 |
| 11 | 浅井忠 | フォンテンブローの夕景 | 1901 |
| 12 | 浅井忠 | 農婦 | 1902 |
| 13 | 浅井忠 | 中沢岩太像 | 1903 |
| 14 | 浅井忠 | 老母像 | 1906 |
| 15 | 足立源一郎 | 下加茂森 | 1907 |
| 16 | 石井柏亭 | 老太々 | 1919 |
| 17 | 桜井忠剛 | バラ | |
| 18 | 梅原龍三郎 | 純子像 | 1968 |
| 19 | 鹿子木孟郎 | 裸女と野花 | |
| 20 | 澤部清五郎 | パリ風景 | 1913 |
| 21 | 塚本靖 | グレー風景(ロワン河畔の家) | 1901 |
| 22 | 都鳥英喜 | 男の顔 | 1908 |
| 23 | 中林 儼 | 風景 | |
| 24 | 長谷川良雄 | 晩秋 | 1909 |
| 25 | 間部時雄 | 川沿いの家 | |
| 26 | 安井曾太郎 | 熱海附近 | 1929 |
| 27 | 浅井忠 | 花瓶(白樺) | |
| 28 | 河村靖山 | 桔梗文花瓶 | 1902～07 |
| 29 | 清水六兵衛 | 向付皿 | |
| 30 | 浅井忠 | ダチョウ | |
| 31 | 浅井忠 | 図案画稿(溪流) | |
| 32 | 浅井忠 | 図案画稿(花瓶図) | |
| 33 | 浅井忠 | 図案画稿(煙草入れ) | |
| 34 | 浅井忠 | 木かげの女 | |
| 35 | 浅井忠 | 『彩画初歩』 | 1896 |
| 36 | 浅井忠 | 『新編自在画臨本』 | 1906 |

- 37 黙語会 『黙語図案集』 1908
 38 コロー ナポリ近郊の思い出1860～65頃
 39 ドービニー ヴァルモンドワの小川 1847
 40 フォンタネージ 木立 1868～72頃
 41 フォンタネージ 水汲み場風景 1863頃
 42 フォンタネージ 風景2
 43 ミレー 垣根に沿って草を食む羊1860頃
 44 トロワイヨン 河辺の道 1860～65頃

浅井忠とその周辺 (2) - ②

会 期 平成16年2月7日(土)
 ～平成16年3月28日(日)
 会 場 第3展示室
 展示点数 45点
 入場者数 17,077人

- 1 浅井忠 草書千字文 1866頃
 2 浅井忠 謝恵連雪譜 1866頃
 3 浅井忠 ミレーの木版画「昼寝」模写
 4 浅井忠 風景(1) 1878頃
 5 浅井忠 房州白浜 1886～88
 6 浅井忠 藁屋根 1887頃
 7 浅井忠 磐梯山の図 1888
 8 浅井忠 小丹波村 1893
 9 浅井忠 瀬家邸天長節祝宴 1894～95
 10 浅井忠 母の肖像 1899
 11 浅井忠 フォンテンブローの夕景 1901
 12 浅井忠 グレーの塔 1901
 13 浅井忠 農婦 1902
 14 浅井忠 京都高等工芸学校の庭 1903
 15 浅井忠 老母像 1906
 16 浅井忠 婦人像 1907
 17 石井柏亭 老太々 1919
 18 桜井忠剛 バラ
 19 梅原龍三郎 純子像 1968
 20 鹿子木孟郎 裸女と野花
 21 国松桂溪 仏国トルドンヌ 1923頃
 22 黒田重太郎 女と小犬 1928
 23 榊原一広 収穫 1918
 24 霜鳥之彦 ロシアの女 1923
 25 田中志奈子 デッサン(箒をもつ女) 1905
 26 都鳥英喜 男の顔 1908
 27 中林 儼 山中湖附近
 28 長谷川良雄 高等工芸学校西裏通り 1907
 29 牧野克次 松林
 30 松岡寿 森と小川 1895
 31 安井曾太郎 デッサン(裸婦) 1907
 32 安井曾太郎 熱海附近 1929
 33 浅井忠 花瓶(白樺)
 34 河村靖山 桔梗文花瓶 1902～07

- 35 清水六兵衛 農家風俗手塩皿
36 清水六兵衛 向付皿
37 黙語会 『黙語図案集』 1908
38 コロー ナポリ近郊の思い出1860～65頃
39 ドービニー ヴァルモンドワの小川 1844
40 フォンタネージ木立 1868～72頃
41 フォンタネージ水汲み場風景 1863頃
42 フォンタネージ池と樹木 1870～72頃
43 ミレー 垣根に沿って草を食む羊 1860頃
44 ラヴィエ モレステルの谷 1885
45 ラヴィエ モレステル風景(沼)1867～95頃

晴れときどき曇り、ところにより嵐

会 期 平成15年6月14日(土)
～平成15年8月24日(日)

会 場 第1・2展示室

展示点数 32点

入場者数 33,809人

- | | | |
|------------|-------------|---------|
| 1 浅井忠 | 雷神の図 | |
| 2 浅井忠 | 鎌倉建長寺(1) | 1885 |
| 3 石井林響 | 嵐 | |
| 4 大岩成徳 | 玉蜀黍 | 1980 |
| 5 大久保作次郎 | 山へ | 1940 |
| 6 大久保作次郎 | ヤッホー | 1949 |
| 7 大久保作次郎 | お茶どき | 1950 |
| 8 大田歳 | 北海 | 1979 |
| 9 小野具定 | 遠くなった海 | 1974 |
| 10 クールベ | 嵐 | 1865頃 |
| 11 小堀進 | 花と海 | 1974 |
| 12 小堀進 | 雨後の山(信州) | 1964 |
| 13 小堀進 | 霞ヶ浦 | 1973 |
| 14 小堀進 | 山 | 1965 |
| 15 小堀進 | 南欧の丘 | 1962 |
| 16 酒井亜人 | 冬 | 1937 |
| 17 佐善明 | サンフランシスコ昼下り | 1987 |
| 18 デュプレ | 森のはずれ | 1860年代 |
| 19 デュプレ | 嵐の前 | |
| 20 杉原元人 | 更 | 1993 |
| 21 立石秀春 | 九十九里浜 | 1993 |
| 22 鶴田吾郎 | 朝日連峰 | 1951～54 |
| 23 鶴田吾郎 | 小鳥たち | 1965 |
| 24 鶴田吾郎 | お山の鈴音 | 1968 |
| 25 鶴田吾郎 | 富士山 | 1951 |
| 26 不破章 | 麗日新宿御苑 | 1977 |
| 27 不破章 | ルッセルスハイム | 1974 |
| 28 ヘレン・ハイド | 雨の夜 | 1906 |
| 29 星襄一 | 風景(A) 一星月夜一 | 1970 |
| 30 星襄一 | 星の森(大) | 1971 |
| 31 星加達夫 | 影 | 1996 |
| 32 渡辺学 | 川口 | 1976 |

樹

会 期 平成15年8月30日(土)
平成15年～10月5日(日)
会 場 第1・2展示室
展示点数 39点
入場者数 15,265人

- 1 浅井忠 樹 1902～07
- 2 浅井忠 樹 (I) 1902～07
- 3 浅井忠 樹 (II) 1902～07
- 4 浅井真 唐松林 1963
- 5 浅井真 林 1942～43頃
- 6 石井林響 夜道を駆ける人
- 7 石井林響 梅花小禽
- 8 石井林響 老松白鷺之図
- 9 大岩成徳 南天に小禽 1982
- 10 笠原鉄明 帰る日 1993
- 11 酒井亜人 樹 1955
- 12 澤部清五郎 桜
- 13 十亀広太郎 道 1921
- 14 十亀広太郎 湖畔の樹
- 15 鶴田吾郎 千川堤の桜 1912
- 16 鶴田吾郎 山神 1967
- 17 鶴田熙 柿の家 1968
- 18 戸島甲喜 天と地の間に 1977
- 19 富取風堂 山桜と民家
- 20 富取風堂 南天
- 21 富取風堂 八重桜
- 22 富取風堂 白梅
- 23 中臺瑞真 桐経箱 1992
- 24 南部治夫 時の流れに… (相) 1989
- 25 長谷川昂 花の国の母神 1961
- 26 原勝郎 森 (A) 1955
- 27 原勝郎 森 1955
- 28 原勝郎 樹 1955
- 29 星襄一 夜明け 1975
- 30 星襄一 王の樹 1976
- 31 星襄一 陽 (林) 1978
- 32 星襄一 野の木 (A) 1978
- 33 星襄一 大樹 1977
- 34 星襄一 青い一列 1976

- 35 星襄一 枝繁る (赤) 1978
- 36 堀川恭 聖なる佇立 1981
- 37 間部時雄 寒林
- 38 三宅克巳 小諸城址 1900
- 39 若木山 島ノ椿 1963

彫 刻 一素材と表現一

会 期平成15年12月16日(火)
～平成16年4月11日(日)

会 場 第7展示室

展示点数 18点

入場者数 28,130人

- | | | |
|---------|---------------------|------|
| 1 荒居徳亮 | 女性マスク | 1946 |
| 2 池田丈一 | ひねくれた正四面体 | 1981 |
| 3 浦野八重子 | 生きるということ | 1987 |
| 4 大須賀力 | 或るポーズ | 1988 |
| 5 郡司和男 | 詩人の肖像 | 1976 |
| 6 澤田志功 | 森は観つめる | 1995 |
| 7 鈴木章 | 七面鳥 | 1932 |
| 8 鈴木啓子 | FEELING - 69 | 1969 |
| 9 関正司 | IRON LADY | 1982 |
| 10 長谷川昂 | 朝 | 1979 |
| 11 原武典 | 水の中の太陽('82) | 1982 |
| 12 舟越保武 | 婦人像 | 1985 |
| 13 松本雄治 | 大母神、天を翔ける | 1984 |
| 14 安田侃 | 天泉(マケット) | 1993 |
| 15 山崎英五 | 地を遭うものどもⅧ | 1978 |
| 16 山本正道 | エトルリアの壺 | 1985 |
| 17 米林雄一 | Circle and triangle | 1983 |
| 18 綿引道郎 | 詩人一生をみつめて | 1991 |

人・姿・動

会 期 平成16年1月31日(土)
平成16年～3月21日(日)

会 場 第1・2展示室

展示点数 27点

入場者数 18,870人

- | | | |
|----------|----------------|------|
| 1 五十嵐幹 | 華 | 1976 |
| 2 五十嵐幹 | かくれんぼ | 1983 |
| 3 高畑郁子 | メスティーゾの女達 | 1977 |
| 4 村松乙彦 | 菊人形 | 1942 |
| 5 横尾芳月 | いで湯 | 1980 |
| 6 横尾芳月 | 夕粧 | 1981 |
| 7 横尾芳月 | 春風 | 1986 |
| 8 若木山 | 安房ノ海処女 | 1951 |
| 9 若木山 | 鏡 | 1957 |
| 10 渡辺学 | 夜明け | 1976 |
| 11 渡辺学 | 下総の海女 | 1982 |
| 12 安藤信哉 | 二人 | 1957 |
| 13 笹岡了一 | 放蕩息子の帰宅 | 1960 |
| 14 鶴田吾郎 | 蒙古の女 | 1937 |
| 15 鶴田吾郎 | 初転法輪 | 1967 |
| 16 中西利雄 | 四人の女 | 1939 |
| 17 鳩川誠一 | 女たち | 1955 |
| 18 不破章 | 裁縫女 | 1943 |
| 19 不破章 | 二女 | 1953 |
| 20 三橋兄弟治 | 染色をする女 | 1954 |
| 21 池田満寿夫 | Something1 | 1966 |
| 22 池田良二 | Together again | 1979 |
| 23 立石春美 | 矢がすりの娘 | 1979 |
| 24 永瀬義郎 | 祈り | 1960 |
| 25 浜口陽三 | レダ | 1951 |
| 26 深沢幸雄 | 陸橋の上を歩く人 | 1984 |
| 27 柳原義達 | 銅版画三葉集『3. 裸婦』 | 1977 |

こどものための展覧会2003

「パッとみて！ジッとみて！ただいま芸術家中！」

いろいろな見方をテーマに、石や和紙などを素材とし立体作品や版画作品を紹介した。

会 期 平成15年7月19日(土)
平成15年～8月24日(日)
会 場 第8展示室
展示点数 19点
入場者数 18,172人

関連行事

1. 出品作家によるワークショップ

「しわしわ和紙をとんとんベリッ！」

平成15年7月30(水)・30(木)

講師：永田哲也

「ガンガンたたいて、ふしぎ生物！」

平成15年8月9日(土)

講師：鐵岩隆

2. 毎日できる創作コーナー

「オリジナルスクラッチカードの制作」

「和紙のちぎり絵カード制作」

触れる美術展

美術作品にじかに触れることのできる展覧会として、彫刻家の作品、千葉県立盲学校の児童生徒の作品を紹介した。

会 期 平成15年11月18日(火)
～平成15年11月30日(日)

会 場 第6展示室
展示点数 41点
入場者数 4,636人

<彫刻家の作品>

- | | | | |
|----|-------|-----------------------------|--------------|
| 1 | 青木三四郎 | 巢立ち | 2003 |
| 2 | 石川浩 | 風の跡 | 2001 |
| 3 | 石橋亘 | 華一 2003 | 2003 |
| 4 | 上野弘道 | 残されたもの | 1992 |
| 5 | 神谷睦代 | 晴れた日の午後Ⅱ | 2003 |
| 6 | 酒井良 | 記録 | 2003 |
| 7 | 酒本雅行 | 対・Ⅱ | 2003 |
| 8 | 渋谷三朗 | ミミズの昼寝 | 2003 |
| 9 | 瀬辺佳子 | 男の首 | 2003 |
| 10 | 鐵岩隆 | 生命形状一四角いかたち一 | 2003 |
| 11 | 虎竹秀芳 | Relaxation | 2003 |
| 12 | 平戸貢児 | LIFE'S ORIGIN-FLOWER一 | 2003 |
| 13 | 福永巨 | ふう | 2002 |
| 14 | 船田正廣 | 里見氏シリーズ〈里見水軍の標〉
〈のろし滝田城〉 | 2003
2003 |
| 15 | 矢野真 | 風化 | 2003 |

<千葉盲学校の児童生徒作品>

- | | | | |
|----|-------|----------------|-------|
| 1 | 馬場千夏 | オリジナル埴輪 | 小学部4年 |
| 2 | 君塚純一 | 縄文土器 | 小学部5年 |
| 3 | 今井淳 | 埴輪(家) | 小学部6年 |
| 4 | 大谷雄太郎 | 大きな花瓶 | 小学部6年 |
| 5 | 千頭井一樹 | 埴輪(剣立て) | 小学部6年 |
| 6 | 小橋裕也 | 岩井先生とお話する脳みそ人間 | 小学部6年 |
| 7 | 角頼和将 | 世界中の人が住む63億人の家 | 小学部6年 |
| 8 | 井上亜耶 | うさぎの天使の餅つき | 中学部1年 |
| 9 | 伊藤陵平 | 人工雨降らし機 | 中学部1年 |
| 10 | 鶴岡洋佑 | 風を感じる時 | 中学部1年 |
| 11 | 大田実成子 | 遊園地(共同制作) | 中学部1年 |
| | 安部里美 | | |
| | 中西良輔 | | |

阿曾圭佑

- | | | | |
|----|-------|------------|-------|
| 12 | 小川光 | びわ | 中学部1年 |
| 13 | 土井則博 | 月見酒 | 中学部2年 |
| 14 | 荒谷健太 | 暗黒城 | 中学部2年 |
| 15 | 金綱麻美 | 風のイメージ | 中学部3年 |
| 16 | 湯浅亮 | 光のイメージ | 中学部3年 |
| 17 | 石川龍海 | 氷のイメージ | 中学部3年 |
| 18 | 鵜沢知樹 | 白うさぎのトロフィー | 高等部1年 |
| 19 | 宇佐美愛美 | タンポポの花 | 高等部1年 |
| 20 | 小坂明子 | 海の中の亀 | 高等部2年 |
| 21 | 岩崎佳恵 | フラワーバスケット | 高等部2年 |
| 22 | 市原麻奈 | オブジェ | 高等部2年 |
| 23 | 安部和也 | 展望台 | 高等部2年 |
| 24 | 丸田望 | 門番 | 高等部2年 |
| 25 | 江波戸秀和 | 不思議な公園 | 高等部3年 |
| 26 | 牧野彩寿香 | ティータイム | 高等部3年 |

造形・デザイン教育の展開 - 千葉大学ひとつくり・ものづくり130年 -

千葉大学や、前身の千葉師範学校、東京高等工芸学校等を含めて、美術やデザイン教育に焦点を当てて作品などを紹介した。

会 期 平成15年11月22日(土)
～平成16年1月25日(日)

会 場 第1、2、8展示室

展示点数 233点

入場者数 9,754人

主 催 千葉県立美術館

共 催 千葉大学

NHK千葉放送局/開局60周年記念事業

〔教育学部〕

- | | | | |
|----|-------|--------------------|------|
| 1 | 浅見喜舟 | 崔子玉座右銘 | 1967 |
| 2 | 浅見喜舟 | 千字文 | 1983 |
| 3 | 板倉潭石 | 愛者教育之生命也 | 1914 |
| 4 | 伊藤孝 | 青年 | 1957 |
| 5 | 伊藤孝 | 手をあげる女 | 1973 |
| 6 | 海老澤巖夫 | 白い家 | 1962 |
| 7 | 海老澤巖夫 | 運河 | 1964 |
| 8 | 太田洋三 | 古木風景 | 2003 |
| 9 | 太田洋三 | 雨あがりの街 | 1977 |
| 10 | 香川松石 | 尽忠 | 明治期 |
| 11 | 香川松石 | 報国 | 明治期 |
| 12 | 香川松石 | 肉筆折手本 | 明治期 |
| 13 | 岸本雷峰 | 五言律詩 | 1957 |
| 14 | 岸本雷峰 | 王維詩二題 | 1963 |
| 15 | 岸本雷峰 | 蒼海 | 1963 |
| 16 | 久米東邨 | 創出 | 2002 |
| 17 | 久米東邨 | 絆 | |
| 18 | 黒田清輝 | 小代為重像 | 1897 |
| 19 | 上甲二郎 | 宇和島湾 大浦 | 1914 |
| 20 | 上甲二郎 | 陸軍航空学校下志津分校(高度六百米) | 1920 |
| 21 | 上甲二郎 | 曲浦 千葉県鵜原 | |
| 22 | 上甲二郎 | 磯の香 房州太海 | |
| 23 | 小代為重 | 少女像 | 1897 |
| 24 | 小代為重 | シンガポール | 1900 |
| 25 | 小代為重 | テーマズ河畔 | 1900 |
| 26 | 小代為重 | ガウチャー氏の肖像 | 1907 |

- | | | | | | | | |
|-------|--------|-------------|------|----|--------|---------------|--------|
| 27 | 小代為重 | 菊花 | 1931 | 9 | 音丸香 | 彫漆涛文飾棚 | 1979 |
| 28 | 小代為重 | 潮来風景 | 1931 | 10 | 音丸香 | 彫漆水指 残照 | |
| 29 | 鈴木虚静 | 卯の花 | 1935 | 11 | 鹿島英二 | 鵜図案 | |
| 30 | 高澤南総 | 一道飛泉萬松裡 | 1976 | 12 | 鹿島英二 | きじ図案 | |
| 31 | 高澤南総 | 龍虎 | 1988 | 13 | 鹿島英二 | 花模様図案 | |
| 32 | 武内和夫 | 緑陰三女 | 1974 | 14 | 鹿島英二 | 花鳥図案 | |
| 33 | 武内和夫 | 裸婦坐像 | 1982 | 15 | 木島安史 | 球泉洞森林館 | 1985 |
| 34 | 粒良松溪 | 質素儉約 | | 16 | 木島安史 | 熊本県立東稜高等学校 | 1991 |
| 35 | 戸田健夫 | 紅彩譜 | 1994 | 17 | 久米福衛 | 安田祿造アートクローム肖像 | 1941 |
| 36 | 戸田健夫 | 昆虫碑 | 1996 | 18 | 蔵田周忠 | 坊城邸家具設計図 | 1927 |
| 37 | 戸塚孝三郎 | 裏庭の猫 (庭の一隅) | 1938 | 19 | 蔵田周忠 | 斎藤邸平面図 | 1936 |
| 38 | 戸塚孝三郎 | 七面鳥 | 1952 | 20 | 蔵田周忠 | 斎藤邸北側立面図 | 1936 |
| 39 | 戸塚孝三郎 | ぎんけい鳥 | 1962 | 21 | 蔵田周忠 | 斎藤邸南側立面図 | 1936 |
| 40 | 長澤喜久治 | 冬の陽ざし | 1928 | 22 | 蔵田周忠 | 斎藤邸断面図 | 1936 |
| 41 | 長澤喜久治 | 初秋午後 | 1929 | 23 | 蔵田周忠 | 斎藤邸アトリエ | 1936 |
| 42 | 長澤喜久治 | 自画像 | 1940 | 24 | 蔵田周忠 | 斎藤邸南側外観 | 1936 |
| 43 | 奈良坂昂 | 鋸山風景 | 1963 | 25 | 木檜恕一 | 茶筌筥 | 1924 |
| 44 | 奈良坂昂 | 室生寺の塔 | 1963 | 26 | 小林政一ほか | 聖徳記念絵画館 | 1926 |
| 45 | 奈良坂昂 | 古都 | 1963 | 27 | 佐善明 | ソフィスティケートな出会い | 1970 |
| 46 | 長谷川規矩進 | 銚子外川風景 | | 28 | 佐善明 | シーサイドアベニュー | 1979 |
| 47 | 長谷川規矩進 | 風景 | | 29 | 重田良一 | 山臥龍 | 1986 |
| 48 | 長谷川規矩進 | 郊外風景 | | 30 | 重田良一 | 動物空間 | 1986 |
| 49 | 平戸真 | 脱 | 1982 | 31 | 重田良一 | 風とともに現れるとり | 1986 |
| 50 | 平戸真 | 脱IV | 1984 | 32 | 鈴木豊次郎 | 白象行タペストリー図案 | 1925 |
| 51 | 松井昇 | 河本重次郎像 | 1914 | 33 | 鈴木豊次郎 | 応接机 | 1933 |
| 52 | 松井昇 | 風景 | | 34 | 鈴木豊次郎 | 応接椅子 | 1933 |
| 53 | 松井昇 | 風景 (参考出品) | | 35 | 寺畑助之丞 | 路傍の人々 | 1928 |
| 54 | 松室重剛 | 熱海風景 | 1887 | 36 | 寺畑助之丞 | 冬のステーション | 1937 |
| 55 | 松室重剛 | 熱海風景 | | 37 | 豊田勝秋 | 広間への花挿 | 1932 |
| 56 | 松室重剛 | つばき | | 38 | 永地秀太 | 更紗の前 | 1924 |
| 57 | 森桂一 | 子供とピアノ | 1937 | 39 | 永地秀太 | 壁に倚れる女 | 1925 |
| 58 | 森桂一 | ランス大聖堂 | 1959 | 40 | 中村董一 | 鍍銅花瓶 | 1935 頃 |
| 59 | 山口達 | 機織り | | 41 | 中村董一 | 鍍銅花瓶 | 1935 頃 |
| 60 | 山口達 | 水底 | | 42 | 中村董一 | 鍍銅花瓶 | 1935 頃 |
| [工学部] | | | | 43 | 野村茂治ほか | 慈恵医科大学附属病院 | 1930 |
| 1 | 赤穴宏 | ふたつの壺と夜行貝 | 2002 | 44 | 畑正吉 | 長谷川規矩進 | 1913 |
| 2 | 赤穴宏 | 壺たちの夜 | 2002 | 45 | 畑正吉 | 極東競技大会 金賞 | 1917 |
| 3 | 赤穴宏 | 夜行貝のある空間 | 2002 | 46 | 畑正吉 | 極東競技大会 銀賞 | 1917 |
| 4 | 大竹一臣 | 風景 | | 47 | 畑正吉 | 円形肖像 造幣局長草間秀雄 | 1924 |
| 5 | 大谷幸夫 | 風景としての国際会議場 | 1965 | 48 | 畑正吉 | 砲丸投げ | 1928 |
| 6 | 大谷幸夫 | 模型「こどもの国」 | | 49 | 畑正吉 | 大蔵大臣三土忠造 | 1929 |
| 7 | 大谷幸夫 | 国立強と国際会館 | | 50 | 畑正吉 | アイススケート | 1932 |
| 8 | 刑部人 | 裏庭 | 1940 | 51 | 畑正吉 | ファンファーレ | 1934 |
| | | | | 52 | 畑正吉 | 文化勲章着色図案 | 1936 |

- | | | | | | |
|-------|---------------------------|---------------------|------|-------------------------------|---------|
| 53 | 畑正吉 | 富山県立工芸学校 畑工芸賞 | 1937 | 新手工科教材及教授法 | 1920 |
| 54 | 畑正吉 | 紀元二千六百年祝典記念章 | 1940 | 8 岡山秀吉 [著] | |
| 55 | 堀進二 | 叫ぶ人 | 1952 | 高等小学手工科指導書 新令準拠 | 1927 |
| 56 | 堀進二 | 山口正城像 | 1954 | 9 岡山秀吉 / 阿部四五三吉 / 伊藤信一郎 [著] | |
| 57 | 松岡寿 | 森と小川 | 1895 | 新手工教科書上巻 / 下巻 | 1927 |
| 58 | 松岡寿 | 東北帝国大学開学記念絵葉書図案 | 1907 | 10 岡山秀吉 [著] 初等中等手工科教材 | 1929 |
| 59 | 松岡寿 | 東北帝国大学開学記念絵葉書図案 第二号 | 1907 | 11 香川松石 [著] 三体千字文 | 1890 |
| 60 | 松岡寿 | 興津風景 | 1908 | 12 黒田芳生 / 上甲二郎 [著] | |
| 61 | 松岡寿 | 東北帝国大学開学記念 | 1910 | 尋常科一・二学年 クレイヨン画の新指導 | 1928 |
| 62 | 松岡寿 | 柿摘む女 | 1910 | 13 黒田芳生 / 上甲二郎 [著] | |
| 63 | 宮下孝雄 | 煙草パッケージ「ゴールデンバット」 | 1906 | 尋常科三・四学年 クレイヨン画の新指導 | 1929 |
| 64 | 森本真佐男 | TOYOTA CROWN DELUX | 1999 | 14 黒田芳生 / 上甲二郎 [著] | |
| 65 | 森本真佐男 | TOYOTA CROWN deluxe | 1962 | 尋常科五・六学年 水彩画の新指導 | 1931 |
| | | MODEL | 2002 | 15 斎藤友造 [著] / 板倉折枝(潭石) [書] | |
| 66 | 森谷延雄 | 円形花台 | 1925 | 大正書翰文 習字兼用 | 1914 |
| 67 | 森谷延雄 | 側書架 | 1927 | 16 上甲二郎 [著] | |
| 68 | 守屋秀夫 | 国立歴史民俗博物館 | 1980 | わかりやすき用器画詳解 | 1931 |
| 69 | 山口正城 | カメラ「コニカⅡ」 | 1951 | 17 上甲二郎 [著] | |
| 70 | 山口正城 | 冬の山彦 | 1957 | 国定準拠 クレイヨン画指導の実際 | 1931 |
| 71 | 山口正城 | 作品 59 の 5 | 1959 | 18 上甲二郎 [著] | |
| 72 | 山口正城 | 8 ミリ映写機 8P | | 尋一より高三までの図案の新指導 | 1932 |
| 73 | 六角紫水 | 刀筆天部奏楽方盆 | 1927 | 19 上甲二郎 [著] | |
| 74 | 六角紫水 | キリンビール・ラベル下絵 | | 国定準拠五六 水彩画指導の実際 | 1937 |
| 75 | 六角紫水 | キリンビール・ラベル | | 20 上甲二郎 [著] 芸能科図画工作の研究 | 1940 |
| 76 | 和田香苗 | 富士山 (吉田口) | 1934 | 21 上甲二郎 [著] | |
| 77 | 渡辺力 | 書棚 | 1942 | 芸能科図画工作授業細案 初二後期用 | 1942 |
| 78 | 東京高等工芸学校校旗 | | | 22 上甲二郎 [著] | |
| 79 | 未来開拓学術研究推進事業研究 | | | 尋常小学図画の解説と指導精案一年用～六年用 | 1931-34 |
| | プロジェクト 東京モデル模型 | 1998-2002 | | 23 小代為重 [著] 画学教授法 | 1886 |
| | | | | 24 小代為重 [著] | |
| | | | | 類聚幾何画法第一巻 / 第二巻 | 1986 |
| [刊行物] | | | | 25 長澤菊慈(喜久治) [著] 教育図画の実践 | 1937 |
| 1 | 板倉折枝(潭石) [書] / 和田盛慈 [編] | | | 26 長澤喜久治 / 奈良坂昂 / 安藤治作 [著] | |
| | 實用青年書翰文 習字兼用 | 1913 | | 略画集 第一輯 | 1938 |
| 2 | 上原六四郎 / 岡山秀吉 / 阿部四五三吉 [著] | | | 27 長谷川規矩進 [著] クレオンの表現 | 1923 |
| | 師範学校手工教科書前篇 / 後篇 | 1908 | | 28 長谷川規矩進 [著] | |
| 3 | 岡山秀吉 [著] | | | 教科適用 新画帖二年上 / 三年上 / 四年上 / 五年上 | 1925 |
| | 普通木工教科書 | 1897 | | 29 松井昇 [著] 小学西画初歩 | 1881 |
| 4 | 岡山秀吉 [著] | | | 30 松井昇 [著] 中学用器画法解説 | 1901 |
| | 手工教科書 師範教育 | 1907 | | 31 宮島鎗八 [著] 初学臨画本 | 1886 |
| 5 | 岡山秀吉 [著] | | | 32 宮島鎗八 [著] 透視画法 下編 | 1886 |
| | 手工科教材及教授法 | 1909 | | 33 宮島鎗八 [著] 透視画法 上編 | 1886 |
| 6 | 岡山秀吉 [著] | | | 34 山内貞郎 [編] / 宮島鎗八 [関] | |
| | 欧米諸国手工教授の実況 | 1915 | | 初学幾何画法 | 1889 |
| 7 | 岡山秀吉 [著] | | | | |

- 35 学習院中等学科自修用 西式臨画帖 1901
- 36 学習院中等学科用 西式臨画帖
- [工学部]
- 1 伊藤誠会長退任記念講演 病院建築の発展過程 1998
- 2 大河直躬 [著]
桂と日光(日本の美術 20) 1964
- 3 大河直躬 [著]
日光東照宮(秘宝第 12 巻) 1969
- 4 大谷幸夫 / 大谷研究室 [編]
伝統の再生と現代の創造-川崎銀行千葉支店の
保存と千葉市美術館・中央区役所建築の記録 1995
- 5 大谷研究室 / 宮内嘉久編集事務所 [編]
国立京都国際会館の建築
自然への照応と都市的機能の充実 1999
- 6 岡利亮 最新写真科学大系 1935
- 7 小川一行 [著]
かたちと意識 隠された主体を尋ねて 1995
- 8 小原二郎 [著] 木の文化をさぐる 2003
- 9 鹿島英二 [編] 図按集 第参集 1912
- 10 鹿島英二 [編] 図案新集 1912
- 11 鎌田彌壽治 / 伊東亮次 [著]
天然色写真術 1933
- 12 菊地安行 / 坂本弘 / 佐藤方彦 / 田中正敏 / 吉田
敬一 [編]
生理人類学入門 人間の環境への適応能 1981
- 13 菊地安行 [著] おはなし人間工学 1989
- 14 蔵田周忠 [著]
陸屋根 建築工芸小論随筆集 1940
- 15 木檜怨一 [著]
室内装飾家具製作図第一輯 / 第二輯 1915
- 16 木檜怨一 [著]
住宅家具設計及製作図第一輯 1924
- 17 木檜怨一 [著] 現代日本の家具 1929
- 18 木檜怨一 [著]
住宅室内計画(木材工芸叢書 1) 1936
- 19 坂本勝比古 [著] 明治の異人館 1965
- 20 坂本勝比古 [著]
西洋館(ブック・オブ・ブックス日本の美術 51) 1977
- 21 坂本勝比古 [著]
商都のデザイン(日本の建築 [明治大正昭和]) 1980
- 22 鈴木豊次郎 [著]
西洋工芸史 書き直された人間生活史 1930
- 23 田中正敏 / 菊地安行 [編]
- 近未来の人間科学事典 1988
- 24 永田喬 [著]
イメージ パースペクティブデザイン
-経験的作図法と科学的作図法のかけ橋 1979
- 25 永田喬 [訳] ウィルソンほか [著]
アメリカの機械時代 1918-1941 1988
- 26 永田喬 [訳] プロース [著]
現代アメリカ・デザイン史スプーンから
ジェット機まで 1940-1970 1991
- 27 成田寿一郎 [著] 木工機械工作便覧 1971
- 28 成田寿一郎 [著] 木と俱に 1987
- 29 成田寿一郎 [著] 日本木工技術史の研究 1990
- 30 野口薫 [監訳] カニッツァ [著]
カニッツァ視覚の文法 シュタルト知覚論 1985
- 31 野口薫 / 阪直行 [監訳]
レンチュラー、ヘルツバーガー、エプスタイン [編]
美を脳から考える 芸術への生物学的探検 2000
- 32 野村茂治 [著]
住宅 休息・家具・室-建築 合理的な住居の姿 1930
- 33 野村茂治 [著]
どうすれば住宅が住み良くなるか 1933
- 34 波多野一郎 / 加藤正守 / 小池迪夫 [編]
建築用シーリング材とその正しい使い方 1976
- 35 宮下孝雄 [著] 色彩の知識 1927
- 36 宮下孝雄 [著] 装飾構成の研究 1928
- 37 宮下孝雄 [著] 新図案の基礎 1931
- 38 宮下孝雄 [著]
家庭工芸 図案構成の新指導 1934
- 39 宮下孝雄 / 豊口克平 / 塚田敢 / 明石一男 [編]
リビング・デザイン大系 1 1961
- 40 武藤清 / 辻井静二 / 梅村魁 [著]
新制 建築構造力学 1956
- 41 村上周三 / 加藤信介 / 高梨晃一 / 曲淵英邦 [編]
高温多湿気候に適応する環境負荷低減型高密
度居住区モデルの開発研究の概要と図版集
1998-2002
- 42 森崇 [著]
出あいの味 環境デザインその心象風景 1991
- 43 森崇 / 寺澤勉 [著] ディスプレイ小辞典 2000
- 44 森崇 [著]
ディスプレイ・デザイン 展示計画入門 2001
- 45 森谷延雄 [著] 小さき室内美術 1926
- 46 森谷延雄 [著] これからの室内装飾 1927
- 47 安田祿造 [編] 図按集 第貳集 1910

- 48 山口正城 / 山崎幸雄 / 塚田敢 / 福井晃一 [著]
デザイン小辞典 1955
- 49 山口正城 [著] 造形とは? 1965
- 50 山口正城 / 塚田敢 [著]
デザインの基礎 1965
- 51 山崎幸雄 / 福井晃一 [編]
工業デザインの実際(工業デザイン全書2)
1963
- 52 海を渡った 50s デザイン
吉岡道隆退官記念論文集 1988
- 53 六角紫水 [編]
新選 模様乃志を李上之巻 / 下之巻 1901
- 54 日本展示学会「展示学事典」編集委員会(委員長:森崇) [編]
展示学事典 1996
- 55 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針改定委員会 [編](
委員長:村上雅也
2001年改訂版既存鉄筋コンクリート造建築物
の耐震診断基準 同解説 2001
- 56 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針改定委員会 [編]
(委員長:村上雅也)
2001年改訂版既存鉄筋コンクリート造建築物
の耐震改修設計指針 同解説 2001
- 57 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針改定委員会 [編]
(委員長:村上雅也)
2001年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物
の耐震診断基準・改修設計指針適用の手引 2001

第27回千葉県移動美術館

白井市郷土資料館を会場として、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・版画の各分野にわたる千葉県立美術館の所蔵作品を御紹介するとともに、第55回千葉県美術展覧会の受賞作品も併せて展示した。

会 場 白井市郷土資料館
会 期 平成15年12月9日(火)
～平成15年12月21日(日)

展示点数 39点
入場者数 918人

- | | | | |
|----|-------------|--------------|-----------|
| 1 | 立石春美 | 狗 | 1967 |
| 2 | 富取風堂 | 仔馬 | 1949 |
| 3 | 西村昭二郎 | 鴨わたる | 1973 |
| 4 | 横尾芳月 | 鏡獅子 | 1981 |
| 5 | 若木山 | 早春 | 1969 |
| 6 | 石井柏亭 | 信州風景 | 1948 |
| 7 | 石橋武治 | 水温む | 1968 |
| 8 | ギュスターヴ・クールベ | 雪の中の小鹿 | 1869頃 |
| 9 | ジャコブ・バルダッ | 森の中 | 1871 |
| 10 | テオドール・ルソー | バルビゾンの農場 | 1850-1855 |
| 11 | 都鳥英喜 | 村の道 | 1942 |
| 12 | 安西順一 | 秋晴 | 1948 |
| 13 | 大須賀力 | もたれる | 1957 |
| 14 | 高村光太郎 | 猪 | 1905 |
| 15 | 堀川恭 | 丸いフォルム | 1975 |
| 16 | 秋山逸生 | 蝶貝象嵌箱 | 1966 |
| 17 | 香取秀真 | 美々豆久香炉 | |
| 18 | 香取秀真 | 鳩香炉 | 1949 |
| 19 | 神谷紀雄 | 鉄絵銅彩椿紋壺 | 1987 |
| 20 | 津田信夫 | 鯰 | 1941-1943 |
| 21 | 津田信夫 | 猿 | 1937 |
| 22 | 津田信夫 | 蛙 | 1934 |
| 23 | 津田信夫 | 兎 | |
| 24 | 山本正年 | 黎明 | 1953 |
| 25 | 浅見喜舟 | 蘭亭序(行) | 1983 |
| 26 | 小川瓦木 | 古代人からのメッセージ5 | 1997 |
| 27 | 小川瓦木 | 叙情 | 1959 |
| 28 | 小川瓦木 | 了々 | 1988 |
| 29 | 高澤南総 | 龍虎 | 1988 |
| 30 | 千代倉桜舟 | デスバレイ詩 | 1972 |
| 31 | 池田満寿夫 | 遙かなる通り | 1970 |

32	永瀬義郎	孔雀の女王	1973
33	浜口陽三	8つのくるみ	1977
34	深沢幸雄	樹精	1990
35	星襄一	赤い地平線	1972

〔第55回県展受賞作品〕

1	平瀬薫	精錬所	2003
2	杉浦幹男	秋想	2003
3	松岡美穂子	春のかおり	2003
4	山田騰沸	唐詩四首	2003

図 ミュージアムコンサート

企画展「酒井・テザイ：教育の軌跡」に千葉大学が主催する「ものづくり4304」展、□□業、専ら作る世界の名曲・日本の名曲「20年」と題して、ミュージアム・コンサート・オーケストラのメンバーによるコンサートを行った。

「酒井の若い頃」や「酒井の若」などの作品から、「オーペラ・ガ・レイ」など親しまれる楽曲のオーケストラ演奏が行われ、好評を得た。

8月12日（土）14時～17時 第7回音楽

・参加費 無料

図 普及



の仕事を行い、さらに理解を深めるために、実際に本館の収蔵作品の中から生徒たちが興味・関心のある作品を選定し、調査・研究を行い、資料の真偽の仕方や美術工芸品の取り扱いを体験し、最後にその成果を発表する展覧会を開催するといふことである。

1月15（金）～1月18日（日）に本館にて当館高校生と共催展覧会「E・MKS（高校生が見て感じた作品）展」を開催し、来館者を館内や講堂・ホールで、自分が選んだ作品について発表・ディスカッションを行った。

図 情報資料室

開館日の13時～16時に開室し、県民の様々な美術情報資料（図録、雑誌、図録、新聞等）の利用に供した。また、各県の展覧会やイベントについて、資料室前のロビー等でポスター、パンフレット、情報資料室等により、美術情報を提供した。

なお、15年度が収蔵図書については79冊を購入

□ 普 及 事 業 □

■キッズ・サマーコンサート

企画展「こどものための展覧会 2003」の開催中に関連事業として、千葉県立千葉女子高等学校オーケストラ部と連携し、こどものためのコンサートを行った。

「星に願いを」などのディズニーの曲の演奏から「ふるさと」などの合唱までこどものための楽しいコンサートを行い、好評を得た。

●7月27日(日) 14時～・15時～〔2部制〕

第7展示室

・参加者数〔1部〕647人・〔2部〕467人

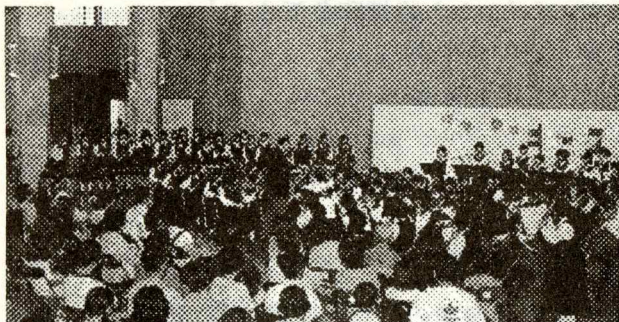
■ミュージアムコンサート

企画展「造形・デザイン教育の展開 ―千葉大学ひとづくり・ものづくり130年―展」の開催中に、「心に残る世界の名曲・日本の名曲130年」と題してニューフィルハーモニーオーケストラ千葉のメンバーによるコンサートを行った。

「夏の思い出」や「浜辺の歌」などの唱歌から、「オーバー・ザ・レインボー」など親しみのあるミュージカルの曲を演奏し、好評を得た。

●11月22日(土) 14時～、第7展示室

・参加者数 344人



■一日学芸員体験

平成14年度より施行されている新学習指導要領の趣旨に鑑み、本館と学校教育との連携を密にし、両者が一体となって児童及び生徒が、現在及び将来の生き方を考え行動する態度や能力を育成することができるための事業として実施した。

内容は、午前は美術館の役割や学芸員の仕事を理解するためのガイダンス、バックヤードを含めた館内施設見学、そして実技Ⅰとして野外彫刻の点検及び鑑賞をし、それをまとめて発表会を行った。

た。午後からは、実技Ⅱとして、美術工芸品の壺、掛け軸の取り扱いと保管の仕方を和室で行った。

●参加学校数 中学校18校、高等学校2校

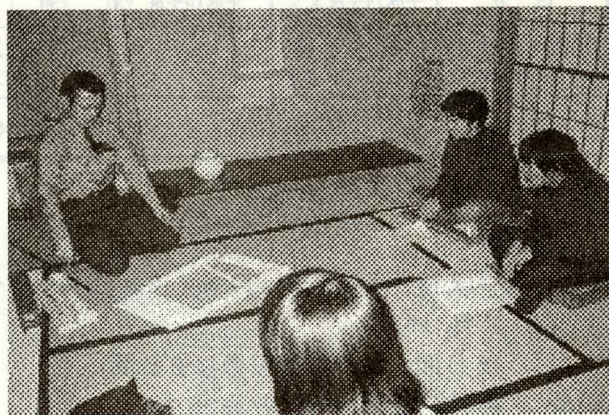
参加生徒数 137人

■「美術館講座」

平成15年度から、博学融合の理念に基づき、千葉県立八街高等学校の設置する総合学科の授業の充実に協力するため、美術館と高校が相互連携して「美術館講座」を開設した。

美術館の学芸職員8名が講座選択者10名の指導のため高校に出向いたり、生徒が美術館で実際の学芸員の仕事を体験したりした。

当講座の内容は、美術館の役割や使命、学芸員



の仕事を知り、さらに理解を深めるために、実際に本館の収蔵作品の中から生徒個々が興味・関心のある作品を選定し、調査・研究を行い、情報の発信の仕方や美術工芸品の取り扱いを体験し、最後にその成果を発表する展覧会を開催するというものである。

1月16(金)～1月18日(日)に本館にて当該高校生による展覧会「K・MKS(高校生が見て感じた 作品)展」を開催し、来館者を前に受講生一人一人が、自分が選んだ作品についてギャラリートークを行った。

■情報資料室

開館日の13時～16時に開室し、県民の方々の美術情報資料(図書、雑誌、図録、新聞等)の利用に供した。また、各地の展覧会やイベントについて、資料室前のロビー等でポスター、チラシ、情報資料室等により、美術情報を提供した。

なお、15年度の収蔵図書については79冊を購入

し、119冊の寄贈を受け、美術情報資料の充実を図った。(展覧会図録を除く)

区 分	平成14年度まで	平成15年度	計
美術総記	1,836	56	1,892
絵画	1,663	12	1,675
彫刻	273	4	277
工芸	402	0	402
書	181	1	182
版画	155	1	156
デザイン・建築	91	0	91
写真・映像	200	0	200
その他	68	5	73
雑誌(含冊・複製)	441	119	560
一般図書	555	0	555
合 計	5,865	198	6,063

区 分	平成14年度まで	平成15年度	計
購入図書	3,149	79	3,228
寄贈図書	2,716	119	2,835
合 計	5,865	198	6,063

■実技講座

1 陶芸講座

期日 平成15年5月13日・14日・16日・6月3日・4日・19日

(6日間、講師指導日数は6日間)

講師 神谷紀雄氏(受講者数35人)

内容 焼成・絵付け・薬掛けなどの製作過程から、用具の取り扱いや陶芸の基本的な技術を学習した。

2 版画講座

期日 平成15年10月30日・31日・11月1日・6日・7日・8日・11日・13日・14日・15日

(10日間、講師指導日数は7日間)

講師 上田靖之氏(受講者数21人)

内容 木版画・銅版画の学習を通して、木版画や銅版画の持つ魅力を味わい、凸版画、凹版画の基礎的な技法や幅広い版画の表現方法を学習した。

3 金工講座

期日 平成16年1月22日・23日・24日・27日・28日・29日・31日・2月3日・4日・5日

(10日間、講師指導日数は7日間)

講師 小林正利氏(受講者数21人)

内容 銅板レリーフと彫金の制作を通して、各種工具の取り扱い方を学習するとともに、金工の基礎的な技法を学習した。

4 篆刻講座

期日 平成16年2月18日・19日・21日・24日・25日・26日

(6日間、講師指導日数は4日間)

講師 細谷恵志氏(受講者数17人)

内容 手軽にできる石材彫刻を通して篆刻の魅力力を堪能し、篆刻の基本的な技法を学習した。

■学校巡回展

県内公立小・中学校生徒を対象に、身近なところで優れた美術品を鑑賞できる機会を提供するため、「美術館がやってきた」をテーマに、名画の複製画を巡回展示した。

開催校

巡回展参加者総数(1470人)

ギャラリートーク参加者総数(1119人)

富里市立洗心小学校

9月25日～10月8日

ギャラリートーク 10月6日

『バルビゾンから後期印象派まで』

栄町立安食小学校

10月10日～10月22日

ギャラリートーク 10月15日

『バルビゾンから後期印象派まで』

佐倉市立佐倉中学校

10月24日～11月5日

ギャラリートーク 10月28日

『バルビゾンから後期印象派まで』

■生涯学習フェスティバル

千葉県立房総のむら多目的広場において、「アトリ絵カード」を作成し、ツリーに飾る創作体験を実施した。

平成15年11月11日(土)12日(日)

■ワークショップ

美術館でしか味わえないエキサイティングで躍動的な創作体験学習を通して、こども達に親しまれる美術館の促進を図るため、ワークショップを開催した。

●第1回ワークショップ

「美術館の壁にウォールペイントPARTⅢ」

期 日 平成15年5月24日(土)

場 所 第7展示室【参加者数317人】

●第2回ワークショップ

「お祭り気分・デ・GO!GO!」

期 日 平成15年6月15日(日)

場 所 第7展示室【参加者数1,200人】

●第3回ワークショップ

「ういた?ういたの〜バルーンアート」

期 日 平成15年9月21日(日)

場 所 第7展示室【参加者数115人】

●第4回ワークショップ

「モノレール千葉駅を秋色コーディネート」

期 日 平成15年10月19日(日)

場 所 モノレール千葉駅構内

【参加者数143人】

●第5回ワークショップ

「色・色まわる風車?ポートパークに出現」

期 日 平成15年11月16日(日)

場 所 千葉ポートパーク【参加者数79人】

●第6回ワークショップ

「フェイスペイントでモデルチェ〜ンジ」

期 日 平成16年2月15日(日)

場 所 第6展示室【参加者数56人】

■むじゃキック・サタデー

展示に即した楽しい鑑賞学習と創作体験を同時に味わえる様々なプログラムを、土曜日に限定して展開する事業として実施した。

●第1回むじゃキック・サタデー

「行くぞ〜われらの野外彫刻発見隊!」

期 日 平成15年5月10日(土)

場 所 野外施設【参加者数84人】

*「野外彫刻作品」関連事業

●第2回むじゃキック・サタデー

「雨の日は、おしゃれ気分?」

期 日 平成15年6月28日(土)

場 所 第7展示室【参加者数64人】

*「晴れときどき曇り、ところにより嵐」関連事業

●第3回むじゃキックサタデー

「ギンギンぎらぎら ぼんさい!」

期 日 平成15年10月4日(土)

場 所 第7展示室通路【参加者数35人】

*「樹」関連事業

●第4回むじゃキックサタデー

「サポーターとむじゃキック・ワーク」

期 日 平成16年2月28日(土)

場 所 第4展示室【参加者数39人】

*「人・姿・動」関連事業

■美術めぐりの旅

県内各地に残された古今の優れた美術品等を訪ねることにより、美術への興味、関心を深め、美術館の活動の充実化及び利用促進を図ることを目的として開催した。

一浅井忠ゆかりの佐倉を訪ねる旅一

師戸城址、佐倉高等学校記念館、くらしの植物苑、佐倉茶屋

11月7日(金) 参加者数 33人

■活動協力

□千葉県立美術館友の会

1. 目 的

“みる・かたる・つくる”という美術館活動に積極的に協力し、楽しい雰囲気の中で、教養を豊かにし、美術文化の向上を図り会員相互の親睦を深める。

2. 組 織

(1) 会員数 個人会員402人 賛助会員2人

(2) 役 員 会長1人 副会長3人 監事2人
理事若干名

3. 事 業

(1) 友の会だより「しおさい」の発行、年4回各1,000部印刷し、会員に配布した。

(2) 第28回葉美会展の開催

会期/平成15年9月9日(火)~15日(月)

出品者72人 展示点数122点

(3) 秋の美術鑑賞の旅

美術品や文化財を訪ねながら、親睦を深めるために実施した。

1. 日 時 9月12日(金)

2. 行 先 建長寺、鎌倉文学館、長谷寺

3. 参加者数 44人

(4) 館事業への協力

ミュージアムグッズの販売・実技講座の開催のほか、講演会など県民アトリエ事業に積極的に参加した。

(5) その他

テレホンカード・絵葉書・額縁・額絵・図書等の販売

4. 平成15年度 友の会実技講座

洋画入門講座 (1)

期 日 5/24 (土) 25 (日) 31 (土) 6/1 (日)
7 (土) 8 (日) (6日間)

講 師 根岸 茂行氏

受講者数 33人

洋画入門講座 (2)

期 日 6/12 (木) 13 (金) 19 (木) 20 (金) 26
(木) 27 (金) (6日間)

講 師 羽生 智樹氏

受講者数 37人

洋画入門講座 (3)

期 日 7/1 (火) 3 (木) 5 (土) (3日間)

講 師 根岸 茂行氏

受講者数 30人

洋画入門講座 (4)

期 日 7/12 (土) 13 (日) 19 (土) (3日間)

講 師 根岸 茂行氏

受講者数 26人

洋画入門講座 (5)

期 日 7/29 (火) 30 (水) 31 (木) (6日間)

講 師 御園 正男氏

受講者数 33人

洋画入門講座 (6)

期 日 8/5 (火) 7 (木) 9 (土) 19 (火) 21
(木) 23 (土) (6日間)

講 師 池田 敏男氏

受講者数 28人

洋画入門講座 (7)

期 日 8/27 (水) 28 (木) 29 (金) (3日間)

講 師 松澤 茂雄氏

受講者数 39人

洋画入門講座 (8)

期 日 11/15 (土) 16 (日) 18 (火) 20 (木)
22 (土) 23 (祝) (6日間)

講 師 根岸 茂行氏

受講者数 38人

洋画入門講座 (9)

期 日 11/26 (水) 27 (木) 28 (金) (3日間)

講 師 松澤 茂雄氏

受講者数 39人

洋画入門講座 (10)

期 日 12/3 (火) 4 (水) 5 (木) (3日間)

講 師 松澤 茂雄氏

受講者数 38人

洋画入門講座 (11)

期 日 2/22 (日) 28 (土) 29 (土) (3日間)

講 師 根岸 茂行氏

受講者数 36人

洋画入門講座 (12)

期 日 3/6 (土) 7 (日) 13 (土) (3日間)

講 師 根岸 茂行氏

受講者数 28人

日本画入門講座

期 日 9/10 (水) 11 (木) 12 (金) 17 (水) 18
(木) 19 (金) (6日間)

講 師 斎藤 惇氏

受講者数 20人

□博物館実習

各大学の依頼により、学芸員資格取得希望の学生を次のとおり受け入れた。

平成15年7月31日(木)～8月5日(火)

跡見学園女子大学1人、大阪芸術大学1人、東京工芸大学1人、横浜美術短期大学1人、学習院大学1人、千葉大学1人

(6大学、6人)

■平成15年度貸出資料一覧

作家名	作品名	展覧会名	会期・展示会場	申請者（貸出先）
浅見喜舟 千代倉桜舟 中村象閣 揚石舒雁 高澤南総 鈴木方鶴 高宮金陵 小安花邨 板倉花巻 外口静葉 中台邱園 小谷碧洞 石井雙石	崔子玉座右銘（楷書） 大王のひすめのおとも… 万葉二首 変奏二首 桃李争妍 華下一壺酒 山部赤人 バイロンの言葉 神情詩 晏起 盧綸詩 蘭亭序 踏破千山萬嶽煙	第50回記念 千葉県書道協会展	15. 6/24～6/29 千葉県立美術館	千葉県書道協会
香取秀真	鳩香炉	アートで200	15. 7/19～9/7 秋田県立近代美術館	秋田県立近代美術館
岸田劉生	霽れたる冬之日	岸田劉生・麗子展	15. 10/3～11/24 ふくやま美術館	ふくやま美術館
松澤茂雄	海辺の裸婦	松澤茂雄	15. 10/11～10/26 市原市水と彫刻の丘	市原市水と彫刻の丘
浅井忠	花 絵葉書（松と梅） 絵葉書（手車図） 図案画稿（春日野花瓶） 図案画稿（鉢の図） 図案画稿（風俗図） 図案画稿（魚の図） 図案画稿（花木） 図案画稿（花瓶図）	神坂雪佳展	15. 11/18～12/21 佐倉市立美術館	佐倉市立美術館
大須賀喬	作品63-7（室内灯ろう） 蝶文黒銅香炉	金・銀・銅をデザインする大須賀喬・選父子展	16. 1/4～2/16 佐野美術館 16. 3/6～4/18 平野美術館	佐野美術館 平野美術館
東山魁夷	春雪 秋深	東山魁夷展	16. 4/3～5/23 兵庫県立近代美術館 16. 1/5～2/24 横浜美術館 16. 4/3～5/23 兵庫県立近代美術館	兵庫県立近代美術館 横浜美術館 兵庫県立近代美術館
浅井忠	鍛冶橋 藁屋根 房州乙浜村 奈良郊外 婦人像 樹Ⅰ 民家（Ⅰ） 農家 人物座像 舟 森の空地の農婦 真間の入江（下図） 伊豆大仁風景	浅井忠と斎藤与里	16. 1/16～1/25 市川市文化振興財団	市川市文化振興財団
フォンタネージ 石井柏亭 梅原龍三郎				
小暮青風	一閑人 天地茫々	本格の書の先達たち	16. 2/3～2/8 東京銀座画廊美術館	読売書法会
村松乙彦	化粧	豊橋近代日本画展	16. 2/7～3/14 豊橋市美術館	豊橋市美術館
中西利雄	トリエール・シュール・セーヌ 南仏風景 人物 曇り日の離宮と駅	中西利雄展	16. 2/17～3/28 田辺市立美術館 16. 4/17～5/30 神戸市立小磯記念美術館	田辺市立美術館 神戸市立小磯記念美術館
石井武夫	DUMMY DUMMY（Ⅱ）	石井武夫教授退官記念展	16. 3/23～3/28 茨城県つくば美術館	筑波大学洋画教室

■収蔵資料数一覧（平成16年3月31日現在）

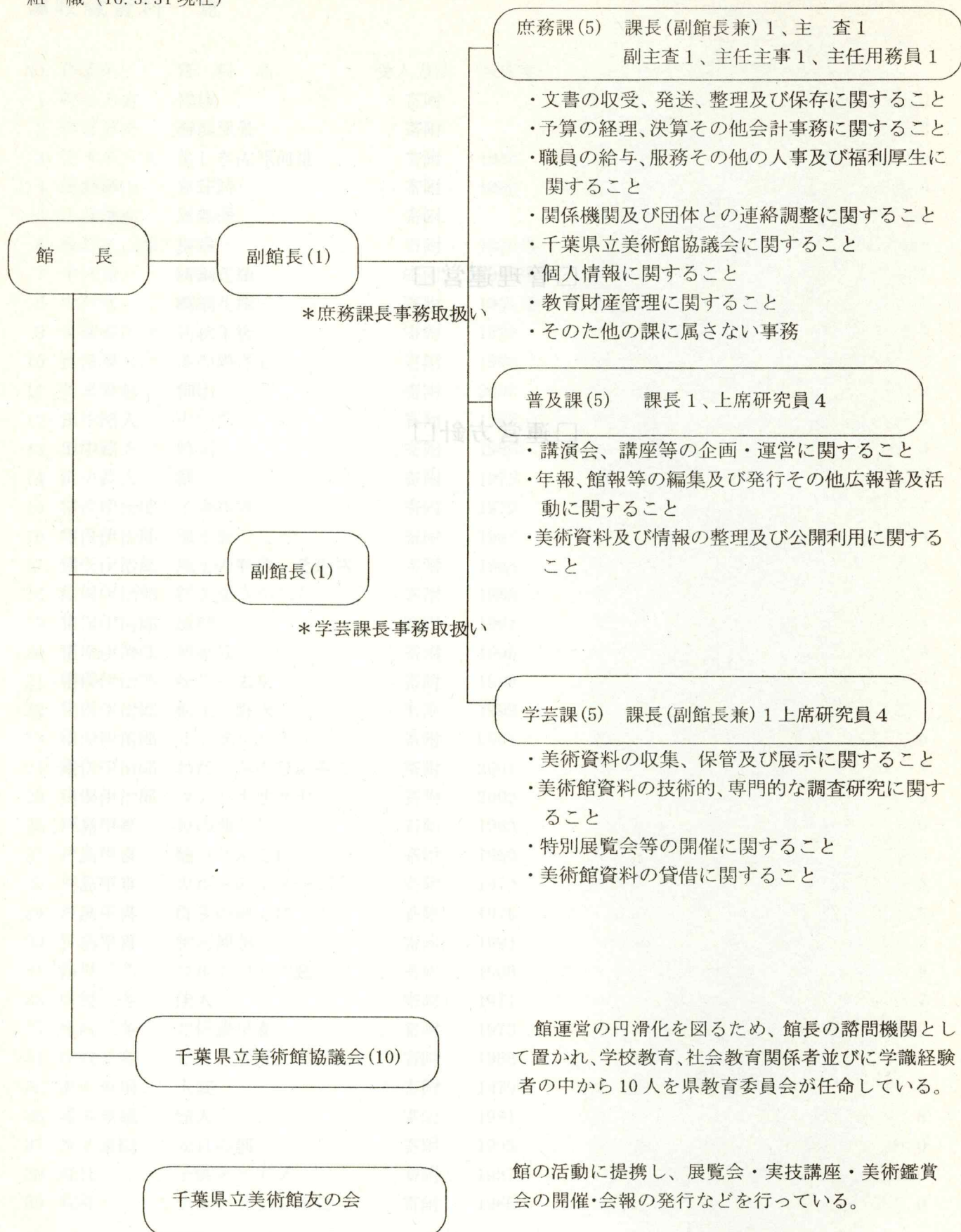
資料種別別収蔵数

種別	受入方法	購入	寄付	保管換	合計
日本画		128	164	25	317
洋画		352	473	42	867
彫刻		83	25	11	119
工芸		149	175	10	334
書		110	139	14	263
版画		175	76	5	256
合計		997	1,052	107	2,156

研究資料	244	1,249	53	1,546
------	-----	-------	----	-------

■ 収蔵資料一覧

NO.	作家名	資 料 名	受入方法	制作年	材質・技法	寸法
1	神谷万吉	裸体	寄附		キャンバス・油彩	130.0*162.0
2	神谷万吉	海浜風景	寄附		ボード・油彩	24.1*33.2
3	山本不二夫	美しき佐原河港	寄附	1940	紙・水彩	69.0*97.0
4	海野濤山	韋荘詩	寄附	1999	紙・墨	68.0*136.0
5	小林湖東	壽無涯	寄附		紙・墨	34.2*136.5
6	菅谷元三郎	裸婦	寄附	1928 頃	キャンバス・油彩	53.0*45.5
7	中村董一	鋳銅花瓶	寄附	1935 頃	鋳金	8.1*14.1*31.4
8	中村董一	鋳銅花瓶	寄附	1935 頃	鋳金	8.4*8.4*30.1
9	長澤喜久治	初秋午後	寄附	1929	キャンバス・油彩	91.0*116.0
10	長澤喜久治	冬の陽ざし	寄附	1928	キャンバス・油彩	65.5*80.5
11	久米東邨	創出	寄附	2002	紙・墨	195.0*95.0
12	田中路人	火の馬	寄附	1967	紙・着彩	178.5*545.4
13	田中路人	時雨	寄附	1986	紙・着彩	235.0*357.0
14	田中路人	群	寄附	1979	紙・着彩	211.0*302.0
15	猪俣伊治郎	イカルス	寄附	1979	革	145.2*107.7
16	猪俣伊治郎	風土記	寄附	1981	革	137.2*111.0
17	猪俣伊治郎	風土の形象 その六	寄附	1984	革	172.5*122.6
18	猪俣伊治郎	行き交うかたち	寄附	1986	革	174.0*124.0
19	猪俣伊治郎	風神	寄附	1991	革	137.1*154.3
20	猪俣伊治郎	聖家族	寄附	1995	革	123.5*163.0
21	猪俣伊治郎	転生一去来	寄附	1998	革	110.3*143.0
22	猪俣伊治郎	転生一野火	寄附	1999	革	112.5*93.3
23	猪俣伊治郎	オトタチバナ	寄附	2001	革	104.5*123.6
24	猪俣伊治郎	わだつみのひめみこ	寄附	2001	革	105.4*87.4
25	猪俣伊治郎	コノハナサクヤ	寄附	2002	革	105.5*87.5
26	戸島甲喜	母の曲	寄附	1965	木象嵌	82.0*38.0
27	戸島甲喜	輪(りんご)	寄附	1969	木象嵌	146.0*91.0
28	戸島甲喜	カルマのイメージ	寄附	1972	木象嵌	69.0*54.5
29	戸島甲喜	群生の彼方に	寄附	1975	木象嵌	162.1*130.3
30	戸島甲喜	胎河観想	寄附	1994	木象嵌	90.9*65.2
31	松村三冬	コルドバの中庭	寄附	1968	キャンバス・油彩	116.8*90.9
32	松村三冬	佳人	寄附	1971	キャンバス・油彩	100.0*72.7
33	松村三冬	北信濃早春	寄附	1973	キャンバス・油彩	72.7*100.0
34	松村三冬	ピランの夏	寄附	1988	キャンバス・油彩	90.9*116*8
35	高木東扇	玉裳	寄附	1979	紙・墨	59.0*167.0
36	高木東扇	旅人	寄附	1981	紙・墨	各 65.0*47.6
37	高木東扇	元旦の朝	寄附	1995	紙・墨	35.2*48.0
38	森桂一	子供とピアノ	寄附	1937	キャンバス・油彩	162.0*130.0
39	森桂一	チューリッヒの丘	寄附	1965	キャンバス・油彩	130.0*162.0



■平成15年度職員

■県立美術館協議会委員（五十音順）

館 長 米 田 耕 司

副 館 長
兼庶務課長 御園生 光 江

副 館 長
兼学芸課長 藤 川 正 司

庶 務 課

主 査 (派) 川 端 康 子

副 主 査 (〃) 山 本 恵 美 子

主任主事 (〃) 奈良輪 和 美

主任用務員 (〃) 長 島 則 子

普 及 課

普及課長 土 屋 栄

上席研究員 (派) 黒 川 利 也

〃 (〃) 田 村 俊 雄

〃 (〃) 丸 山 徳 日

〃 (〃) 加 藤 美 代 子

学 芸 課

上席研究員 (派) 高 橋 覚

〃 (〃) 濱 田 純 子

〃 (〃) 幅 大

〃 (〃) 石 崎 千 津 子

嘱 託 増 田 眞 一

秋 田 敏 彰 日本放送協会千葉放送局長

加曾利 和 夫 千葉県立美術館友の会事務局長
(平成15年10月26日逝去)

門 倉 武 夫 東京国立文化財研究所名誉研究員

川 津 幸 枝 全日本書芸文化院常任理事

佐々木 大次郎 八街市立八街中学校教諭

白 石 靖 元千葉県高等学校文化連盟事務局長

積田勝雄 (鯉土) 千葉県美術会会長

中 村 千鶴子 四街道市社会教育委員

西 村 美和子 千葉県経営者協会地域経済委員会委員

藤 森 直 樹 千葉県立千葉高等学校教諭

■利用状況

平成15年度入館者数一覧表

月	開館 日数	個人				団体				合計			
		一般	高・大	小・中	個人計	一般	高・大	小・中	個人計	一般	高・大	小・中	個人計
4月	26	6,097	122	487	6,706	135			135	6,232	122	487	6,841
5月	27	11,904	164	1,149	13,217	221	91	136	448	12,125	255	1,285	13,665
6月	25	10,394	160	2,419	12,973	331	270	94	695	10,725	430	2,513	13,668
7月	27	9,540	194	1,878	11,612	341	115	205	661	9,881	309	2,083	12,273
8月	27	10,810	398	3,299	14,507	373		23	396	11,183	398	3,322	14,903
9月	25	10,809	443	1,190	12,442	335		20	355	11,144	443	1,210	12,797
10月	21	19,578	168	616	20,362	163	170	49	382	19,741	338	665	20,744
11月	25	9,668	787	713	11,168	366	13	81	460	10,039	800	794	11,633
12月	21	16,982	136	10,198	27,316	123		198	321	17,055	136	10,336	27,527
1月	23	6,216	254	428	6,898	147			147	6,363	254	428	7,045
2月	25	8,665	702	1,704	11,101	491	18	515	1,024	9,186	720	2,219	12,125
3月	24	6,167	181	842	7,190	101		19	120	6,268	181	861	7,310
合計	286	126,835	3,709	24,923	155,467	3,127	677	1,340	5,144	129,932	4,386	26,263	160,611

■展示室利用団体

	展覧会名	利用期間	展示内容	出品点数
1	第27回鳳聲会書作展	4/8～13	書	69
2	第73回郷陽会展	4/8～13	洋画	229
3	第17回ガラス絵コクリコ会展	4/8～13	ガラス絵	49
4	MUSABI展	4/22～27	日本画・洋画	49
5	第30回千葉新協展	4/22～27	洋画	142
6	第29回獏展	4/22～27	日本画・洋画・彫刻・工芸・写真	51
7	第29回歩会彫刻展	4/22～5/5	彫刻	50
8	第17回千葉水彩展	4/29～5/5	洋画	86
9	第34回表美展	4/29～5/5	表装・額装・屏風	100
10	第17回カラダスト展	4/29～5/5	洋画	53
11	第27回墨の県展	5/7～11	水墨画・洋画・その他	352
12	第43回千葉アマチュア美術会展	5/13～18	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・その他	1,635
13	千葉多摩美会展	5/20～25	日本画・洋画・デザイン・彫刻・工芸・その他	102
14	第28回関東全展	5/27～6/1	日本画・洋画・工芸	126
15	第30回千虹会日本画展	5/27～6/8	日本画	48
16	第48回二科会千葉支部展	6/3～8	洋画	750
17	第25回新槐樹社千葉県支部展	6/10～15	洋画・彫刻	52
18	第26回千葉一陽展	6/10～15	洋画	158
19	第18回日本画四季展	6/10～22	日本画	59
20	千葉幼児美術展	6/10～15	絵画・その他	900
21	第31回水彩連盟千葉支部展	6/17～22	洋画	67
22	〈明日を拓く〉教育美術展	6/17～22	絵画・その他	1,500
23	精鋭展	6/17～22	洋画	108
24	第50回記念千葉県書道協会展	6/24～29	書	603
25	第47回千葉県小中学校書写展覧会	7/1～6	書	1,029
26	第48回千葉二紀会展	7/1～6	洋画	91
27	日本武道館武道学園書道展	7/1～6	書	129
28	第35回千葉市水墨画同好会連合会展	7/8～21	水墨画	443
29	第32回写真千葉県展	7/23～8/3	写真	298
30	第108回習美会初夏大作展	7/23～27	日本画・洋画・その他	233
31	第19回千葉県日本水彩展	7/23～27	洋画	88
32	第14回千葉県木彫会展	7/29～8/3	彫刻	52
33	第一美術協会千葉県支部展	8/5～10	洋画・工芸	145
34	おもしろ半島「ちば」観光写真展	8/5～10	写真	70
35	第37回漱雲会全国書道展	8/5～10	書	367
36	第33回いてふ会彫刻展	8/12～24	彫刻	44
37	第20回「美しい郷土」絵画コンクール優秀作品展	8/19～24	絵画	684
38	第32回千葉硯心会書展	8/19～24	書	48
39	第41回新世紀千葉支部展	8/26～31	洋画	55
40	第13回太平洋美術会千葉支部展	8/26～31	洋画・彫刻・工芸	172
41	第43回白扇書道会展	9/2～7	書	2,727
42	第26回等迦会千葉県支部展	9/9～15	洋画	57

43	第36回千葉県高校芸術祭「合同写真展」	9/9～15	写真	543
44	葉美会展	9/9～15	日本画・洋画・その他	122
45	第33回新構造千葉県支部展	9/17～21	洋画・彫刻・工芸	110
46	第26回千葉県写真展	9/17～28	写真	210
47	第53回デザイン展 CHIBA'03	9/23～28	デザイン	125
48	第50回千葉県勤労者美術展	9/23～28	洋画・書・写真	270
49	第14回千葉県教育芸術祭	9/30～10/5	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・その他	1,009
50	第23回二科会写真部千葉支部展	9/30～10/5	写真	84
51	第55回千葉県美術展覧会	10/11～11/3	日本画・洋画・彫刻・工芸・書	2,894
52	千葉県高校芸術祭「美術工芸書道作品展」	11/6～16	洋画・彫刻・工芸・デザイン・書・その他	2,114
53	第35回ファンシー洋画展	11/18～24	洋画	61
54	第20回中央美術協会千葉支部展	11/18～24	日本画・洋画	144
55	第35回千葉現展	11/26～30	日本画・洋画・写真・その他	66
56	第30回文化書道千葉県連合会公募展覧会	11/26～30	書	430
57	第48回こども県展	12/2～14	絵画	9,172
58	第31回富士百景写真展	1/6～12	写真	102
59	第39回登龍社書初展	1/6～12	書	308
60	群鷗書人展	1/20～25	書	55
61	第19回書星選抜展	1/20～25	書	281
62	第21回千葉県医師会美術展	1/20～25	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・その他	115
63	千葉日報書道展	1/27～2/1	書	484
64	子ども造形展	2/3～8	絵画・彫刻・デザイン・立体・その他	2,000
65	第56回千葉県小中高校書き初め展覧会	2/3～8	書	681
66	第55回記念千葉県美術展覧会選抜展	2/3～15	日本画・洋画・彫刻・工芸・書	56
67	第33回千葉県大学美術連盟展	2/10～15	日本画・洋画・工芸・書・写真	60
68	関東地区高等学校合同写真展	2/10～15	写真	153
69	千葉大学教育学部美術科・図工科卒業制作展	2/17～22	洋画・彫刻・デザイン・工芸・その他	39
70	千葉大学教育学部第38回学生書道展	2/17～22	書	150
71	千葉県立幕張総合高等学校書道展	2/17～22	書	100
72	第29回千葉県民写真展	2/24～29	写真	566
73	ダネラ展	2/24～29	工芸	44
74	第7回平成美術会展	3/2～7	洋画	87
75	第15回日本童謡の書展	3/2～7	書・その他	2,028
76	第9回翔洋展	3/9～14	洋画	48
77	第27回記念唱和会書展	3/9～14	書	165
78	和洋女子大学卒業展	3/9～14	書	41
79	第51回書星教育部展	3/16～21	書	1,185

■ 施 設

この建物は、幾つかの建設候補地の中から、千葉港に隣接した臨海埋立地の一角に計画された。計画着手当時はこの付近は訪れる人も少なく、海を通して石油基地のタンク群や工場と煙を吐き出す煙突が望める環境であった。

このような当初の環境下で、空気汚染、降下煤塵そして塩害など、建物に与える悪影響が予測されるために、材料の選択、構法、空調計画等は十分な検討がなされた。以下、主な部分について記す。

外壁の打込みタイル—先積ブリック工法

従来の外壁をコンクリートで表現している建物とは異なり、珧器質タイルを型枠代にしてコンクリートを一体に打ち込む工法を用いた。

使用したタイルは従来の断面と異なり、コの字型の断面をしており、型枠にセットせずモルタルにて積上げられるように見込み寸法を5cmの厚みにしてある。

施工方法は、内型枠、配筋工程の次のタイルを積み5段毎に型枠のホームタイを通し、2,400mm程度まで積み上げ単管にて固定する。この2,400mmの高さは、設計段階での試作実験にて安全を確認した数値である。試作段階での支保工は、縦方向に角材を400ピッチに通し、横方向に単管を480ピッチに通し固定したが、施行時は、縦方向に単管を480ピッチに通して固定した。コンクリートの打設は、1.5m～2.0m/hの速度を目標に行い、ポンプにて打設可能な程度までスランブを下げた。この工程を繰返しタイル壁面を構成していった。

タイル面の施工時の汚れ防止には、ふのりを塗布した。タイルの目地は積み上げる工程で仕上げられ、表面に表われない目地の空隙にコンクリートのノロが滲み込んでゆき、目地からの滲透水を防ぎ満足する状態に仕上がった。

屋根の天然スレート

前述のような環境のもとで、勾配屋根に適し、十分にもちこたえられる材料としては耐候性鋼等が考えられたが、調査の結果により天然スレートを使用了。

空調計画

計画当初より、良好とはいえない外部環境から美術品をいかに保護するかが、海浜に建つ美術館

として、ひとつの重要なテーマだった。外気取入れは、内部に自動巻取りフィルター、中性能フィルター、脱臭フィルターの3種類の空気清浄フィルターを組込んだ外気処理器を通して供給されている。

展示棟はCAV(定風量型)+VAV(可変風量型)方式により計画されている。わが国の美術館は、平常の館内利用者に対して特別展や団体展等のときに非常に利用者がふえて、発熱負荷の変動が大きくなる。VAV方式は、こういった条件に対して非常に効果的であるといえる。

管理棟は、エネルギーの省力化にも役立つVAV方式を採用し、収蔵庫は、露点再熱制御方式により二つの条件の異なる収蔵庫を2台の空調機で空調されている。

照明計画

展示壁面は、自然光源と人口光源とにより全体計画されている。

自然光源は展示棟の高窓から取り入れられ、外部の溝型ガラスと内部の紫外線吸収の亚克力拡販板を経て壁面に達する。しかし、太陽直射光の鉛直面照度は8時から15時の間で10%の時間が80,000lx以上、30%の時間が50,000lx以上、50%の時間が25,000lx(平均)以上、90%の時間が5,000lx以上という測定値があり、また水平面照度にしても50,000lx(薄暗)から5,000lx(曇天)の範囲と非常に明るい。このように必要以上に明るい光源は、調光通路内に設けられた2枚の電動スクリーン(これは、計算値により鉛直面照度60,000lx以上の条件のとき必要な枚数で、それぞれ異なった透過率を有する布を使用した)にて基準の壁面照度になるよう調光される。

計算値による通過率をもつクロスでの何回かの現場実験の結果、クロスは白地のポリエステル(通過率53.6%)と黒地のジョーゼット(通過率35%)の2枚を採用した。ここで留意すべき点は、クロスの遮光性能を良くするために、厚地の布や、コーティングされた布を使用すると壁面に色がつくことがある。壁面の照度分布の状態は、視覚的に均一な壁面が確保できた。

曇天・雨天に対しては、蛍光灯と白熱灯を補助照明として設置した。蛍光灯と白熱灯を併用したのは、演色性を高めるためである。

第1、2展示室は、すべて蛍光灯と白熱灯による人工光源で計画されている。壁面照度は、最高

200lxに押えてある。

固定ケースは基準照度を180lxに設定した。照明方法は、全面アルミルーバーの天井ふところに蛍光灯を2本並列させ、その間に白熱灯2個を配置した。

〈設計及び工事監理者〉

大高建築設計事務所

〈施工者〉

建築：(株) 竹中工務店

設備：空調＝東洋熱工業 (株)

衛生＝第一管工事 (株)

電気＝関東電気工事 (株)

備品：天童木工、山口木工、佐々木ブラインド

〈都市計画地域指定〉

用途地域：準工業地域

〈規模・面積〉

敷地面積	33,057.87 m ²
建築面積	8,777.94 m ²
延床面積	10,663.57 m ²
展示棟	6,343.02 m ²
管理棟	2,818.89 m ²
県民アトリエ棟	1,501.66 m ²
駐車台数	97台

〈工期及び建設経費〉

(1) 第1期工事 (展示棟) 5,194.59 m²
(建築面積5,102.35 m²)

○工 期 昭和47年9月20日～昭和49年3月31日

工事費 775,967千円

本体工事 425,230千円

電気設備工事 79,663千円

空調設備工事 166,493千円

給排水衛生設備工事 28,995千円

外溝工事 67,705千円

ガス工事 7,881千円

(2) 第2期工事 (管理棟) 2,274.60 m²
(建築面積1,089.50 m²)

○工 期 昭和50年3月1日～昭和51年2月20日

工事費 453,800千円

本体工事 307,500千円

電気設備工事 30,000千円

空調設備工事 79,000千円

給排水衛生設備工事 19,514千円

外溝工事 17,786千円

(3) 第3期工事 (県民アトリエ) 1,501.66 m²
(建築面積1,449.34 m²)

○工 期 昭和54年3月22日～昭和55年2月29日

工事費 370,000千円

本体工事 265,300千円

電気設備工事 35,000千円

空調設備工事 56,200千円

給排水衛生設備工事 13,500千円

○工 期 昭和55年12月25日～昭和56年3月24日

工事費 8,000千円

外構工事 8,000千円

(4) 第4期工事 (第8展示室1,148.43 m²
収蔵庫544.29 m²) 1,692.72 m²
(建築面積1,136.75 m²)

○工 期 昭和62年7月11日～昭和63年8月31日

工事費 747,500千円

本体工事 476,000千円

電気設備工事 81,000千円

空調設備工事 171,000千円

給排水衛生設備工事 19,500千円

総工事費 2,355,267千円

工期別面積一覧

区分	地階	1階	2階	塔屋	合計
第1期	325.04	4,750.79	61.00	57.76	5,194.59
第2期	—	1,185.10	1,089.50	—	2,274.60
第3期	—	1,403.15	98.51	—	1,501.66
第4期	15.46	1,132.97	544.29	—	1,692.72
合計	340.50	8,472.01	1,793.30	57.76	10,663.57

〈概要〉

建物

【階数】

地下1階、地上2階、塔屋1階建

【高さ】

基礎底：GL－5.00m

高 さ：GL＋15.20m

【構造】

主体構造：鉄筋コンクリート造

屋 根：鉄骨造

主 鋼 材：SS41 及び高張力鋼

コンクリートの種類

A種・普通コンクリート (基礎・地中梁・1階
スラブ)

$F_c = 210\text{kg}/\text{cm}^2$

B種・軽量コンクリート (梁・スラブ用・地

上部)

$$F_c = 300\text{kg/cm}^2$$

C種・軽量コンクリート(地上部躯体でAB以外の梁・壁など) $F_c = 240\text{kg/cm}^2$

〔設備〕

【電気設備】

受電方式：交流3相3線式6,000V 50Hz

電話交換方式：64回線デジタル交換機方式

【空調設備】

展示棟=CAV(定風量型)+VAV(可変風量型)方式

管理棟=VAV方式

保管庫=露点再熱制御方式

県民アトリエ棟=各室ハンドリング方式

熱源：空気熱源スクリーン熱回収ヒートポンプ方式

【衛生設備】

給水：ポンプ圧送方式、引込み管径75mm

排水：汚水・雑排水合流方式系統(管径300)雨水系統(管径300)別、公設本管へ放流

【防災設備】

排煙方式：自然排煙、機械排煙(第1、2、7展示室)

消火方式：屋外・屋内消火栓、不燃性ガス消火設備(ハロゲン1301)

自家発電：ディーゼル機関直結交流発電機、定格出力100kVA

火災報知設備：P型1級自動火災報知設備

【その他の設備】

防犯設備：ITVカメラ設備、防犯警報装置

昇降機設備：荷物用エレベーター

規模：容量3,000kg

$$\text{カゴ内法} = 3,000\text{mm} \times 3,000\text{mm} \times 3,000\text{mm}$$

速度30m/min

展示棟

玄関ホール	102.40 m ²
クローク	91.80 m ²
倉庫A	2.70 m ²
倉庫B	2.70 m ²
第1展示室	437.76 m ²
第2展示室	400.32 m ²
第3展示室	469.08 m ²
第4展示室	403.20 m ²
第5展示室	824.19 m ²
第6展示室	330.58 m ²
第7展示室	566.56 m ²
第8展示室	864.61 m ²
食堂	119.52 m ²
厨房	36.00 m ²
従業員控室	17.28 m ²
食堂ホール	49.20 m ²
ミュージアムショップ	12.00 m ²
ロビー	335.52 m ²
第1休憩室	23.04 m ²
第2休憩室	23.04 m ²
第3休憩室	23.04 m ²
便所A	30.24 m ²
便所B	23.76 m ²
身障者用便所	7.92 m ²
コントロール室	20.16 m ²
フィルター室	28.92 m ²
工作室	31.00 m ²
発電気室	25.00 m ²
電気室	123.20 m ²
ポンプ室	76.80 m ²
機械室	305.20 m ²
機械室(新)	283.82 m ²
高架水槽室	11.46 m ²
E.V機械室	27.28 m ²
E.V廻り	54.56 m ²
ダクトスペース	35.68 m ²
廊下等	123.48 m ²

計 ① 6,343.02 m²

管理棟	
(1階)	
第2会議室	22.62 m ²
更衣室	14.38 m ²
医務室	21.18 m ²
書庫	22.02 m ²
警備員室	43.59 m ²
第1会議室	20.15 m ²
倉庫	7.19 m ²
湯沸室	5.19 m ²
便所	24.54 m ²
宿直室	34.20 m ²
物置	9.92 m ²
用務員室	31.83 m ²
審査室・資料	
準備室・荷解室	520.68 m ²
消毒室	31.79 m ²
資料倉庫	124.25 m ²
荷解梱包室	52.67 m ²
荷扱人室	21.94 m ²
機械室	51.74 m ²
廊下等	123.97 m ²
小計	1,183.85 m ²
	(2階)
館長室	33.27 m ²
副館長室	23.42 m ²
第1応接室	14.67 m ²
第2応接室	14.55 m ²
庶務課室	112.34 m ²
会議室	43.84 m ²
学芸課・普及課室	195.32 m ²
学芸相談室	23.91 m ²
研究工作室	216.49 m ²
写真スタジオ	54.30 m ²
器材室	6.74 m ²
暗室	12.19 m ²
第1收藏室	184.40 m ²
第2收藏室	42.81 m ²
第3・4收藏室	544.29 m ²
E. V前室	16.39 m ²
便所	21.50 m ²
湯沸室A	3.24 m ²
〃 B	6.87 m ²
廊下等	60.94 m ²
ダクト・スその他	3.56 m ²
小計	1,635.04 m ²
計 ②	2,818.89 m ²

県民アトリエ棟

1 F機械室	25.92 m ²
講堂倉庫	8.64 m ²
講堂	259.24 m ²
コントロール室	30.33 m ²
ホール側便所	29.97 m ²
情報資料室	172.77 m ²
情報資料室倉庫	4.70 m ²
事務室	22.76 m ²
研修室	74.70 m ²
研修室倉庫	4.23 m ²
第1アトリエ	155.70 m ²
第2アトリエ	184.31 m ²
第3アトリエ	95.47 m ²
アトリエ側便所	20.77 m ²
荷解室	25.65 m ²
窯場	27.17 m ²
窯場倉庫	6.66 m ²
ホールその他	352.67 m ²
計 ③	1,501.66 m ²

合計 10,663.57 m²

((①+②+③))

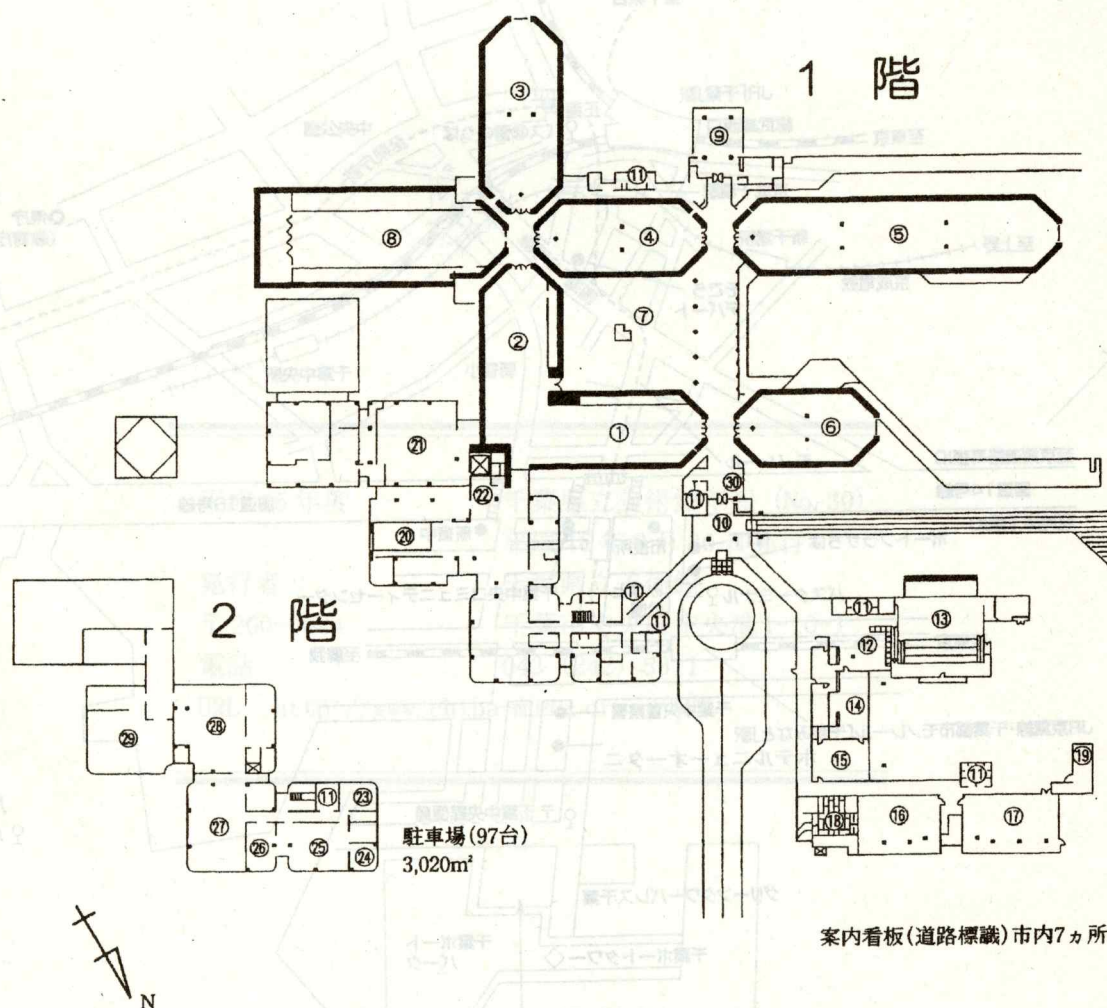
〈参考〉

*展示室総面積	4,296.30 m ²
*收藏庫総面積	771.50 m ²

内容

- ①～⑧ 展示室
- ⑨ 食堂 (44 席)
- ⑩ 玄関ホール
- ⑪ トイレ
男子用 6ヶ所
女子用 6ヶ所
身障者用 2ヶ所
- ⑫ ホール
- ⑬ 講堂 (200 人)
- ⑭ 情報資料室
火～金
12:30～16:30
土・日・祝日
9:00～16:30
- ⑮ 研修室 (40 人)

- ⑯～⑰ 実技室
- ⑱ 窯場
- ⑳ 搬出入口
- ㉑ 機械室
- ㉒ エレベーター
- ㉓ 館長室
- ㉔ 副館長室
- ㉕ 庶務課
- ㉖ 会議室
- ㉗ 学芸課・普及課
- ㉘ 研究工作室
- ㉙ 収蔵庫
- ㉚ ミュージアムショップ



利用案内

■開館時間

開館時間 午前9時から午後4時30分

休館日 ・月曜日（ただし、月曜が祝日のときは
開館し、翌日休館）

・年末年始（12月26日～1月4日）

・展示替え等のため、必要があるとき。

入場料 常設展

一般300円 高校・大学生150円 小・
中学生 無料。

企画展

一般500円 高校・大学生250円 小・
中学生 無料。

団体展 無料。

■交通

★JR（京葉線）・千葉都市モノレール「千葉みなと」
駅下車、徒歩8分。

★JR「千葉」駅・京成線「京成千葉」駅下車

●徒歩23分

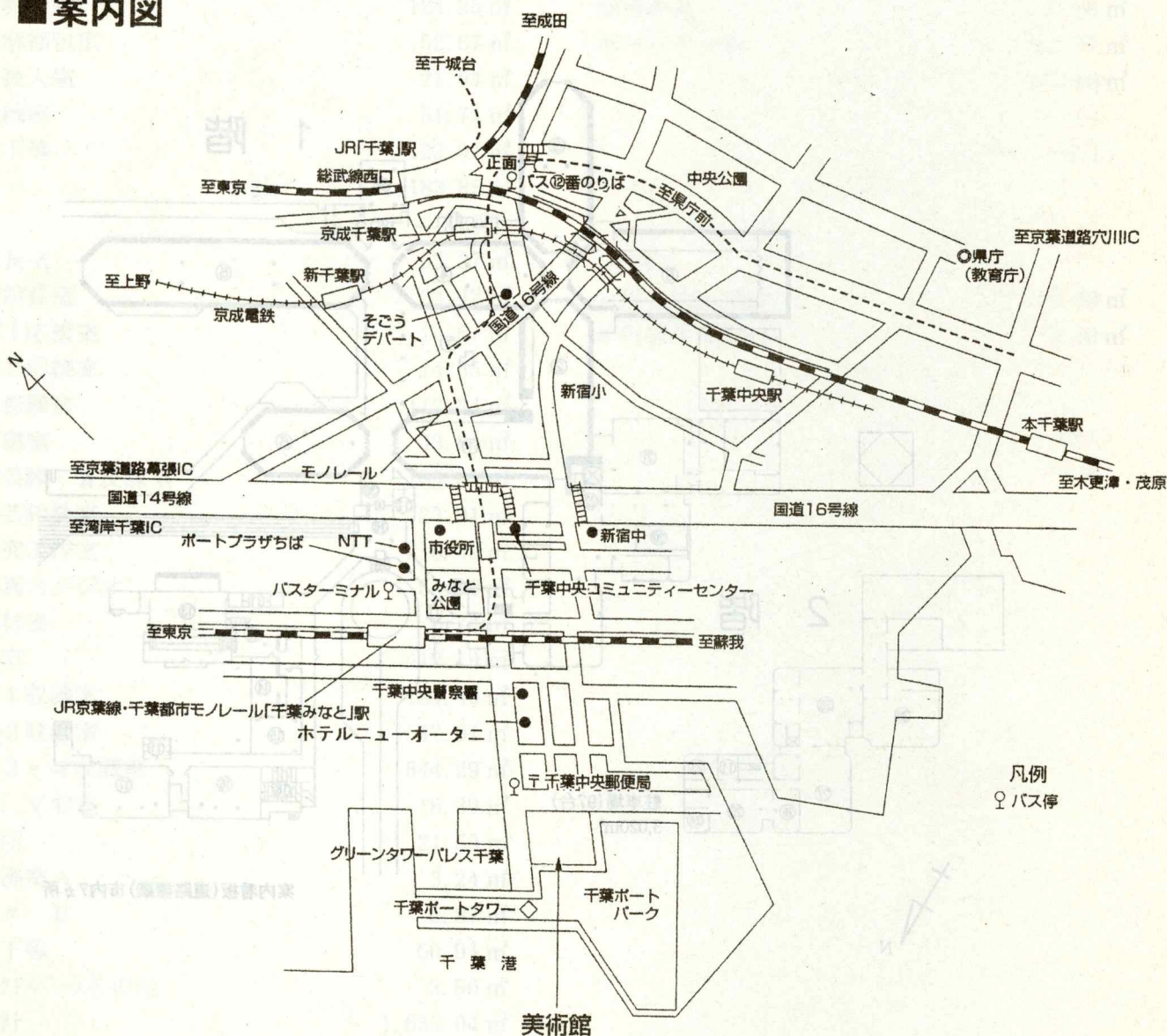
●バス⑫番のりばから「千葉ポートタ
ワー」行にて15分。「美術館・中央郵
便局前」下車、徒歩1分。

★＜東京方面から＞東関東自動車道「湾岸習志野」
I.Cから約20分。

★＜成田方面から＞京葉道路「穴川」I.Cから約20
分。

★＜東金方面から＞京葉道路「松ヶ丘」I.Cから約
20分。

■案内図



平成 15 年度	千葉県立美術館年報 (No. 30)
	平成 16 年 9 月 30 日発行
発行者	千葉県立美術館
〒 260-0024	千葉市中央区中央港 1-10-1
電話	043 (242) 8311
URL	http://www.chiba-muse.or.jp/ART/
